

— 福利厚生制度に関する調査報告書 —

企業・従業員 アンケート結果



調査概要

1. 調査目的

県内事業所における福利厚生制度の現状やニーズ、あわ～ず徳島が提供するサービスに対する評価、今後期待される取組等を把握し、今後の事業運営やサービスの充実につなげるため、「企業・従業員福利厚生実態調査」を実施した。

2. 調査期間

2026年1月～2月（回答は3月末まで受付）

3. 調査対象及び回答状況

(1) 企業調査

- ・調査対象：1,052事業所（会員事業所618事業所、会員外事業所434事業所）
- ・有効回答数：303事業所（紙回答87件、Web回答216件）

(2) 従業員調査

- ・調査対象：5,232人（会員3,496人、会員外1,736人）
- ・有効回答数：1,168人（紙回答404件、Web回答764件）

4. 調査方法

企業調査及び従業員調査ともに、紙回答及びWeb回答を併用して実施した。

なお、過去（2019年・2021年）の調査では、加入促進員が対象事業所を訪問し、調査票の配布・回収を行っていたため、紙による回答が中心であった。一方、今回は郵送及びWeb回答を基本として実施し、企業調査では約7割、従業員調査では約6割をWeb回答が占める結果となった。

このように、過去調査とは回収方法が異なることから、回答率については単純比較ができない点に留意する必要がある。

5. 過去調査との比較（調査方法・回収方法）

項目	2019年	2021年	2026年
調査方法	紙	紙・Web併用	紙・Web併用
回収方法	加入促進員が訪問回収	加入促進員が訪問回収	郵送・Web回答
回答の特徴	紙回答	紙回答中心	Web回答中心
企業回答率	約30%	約32%	約29%
従業員回答率	約30%	約32%	約22%

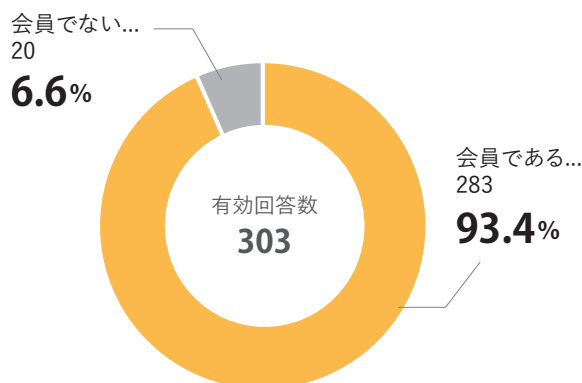
6. 自由記述欄の掲載について

本報告書に掲載している自由記述欄の回答は、回答者の意図を尊重し、原則として原文のまま掲載している。ただし、明らかな誤字・脱字、表記上の軽微な修正については、回答の趣旨を損なわない範囲で事務局において補正した。なお、掲載順は回答順であり、内容や重要度による整理・分類は行っていない。

企業調査結果

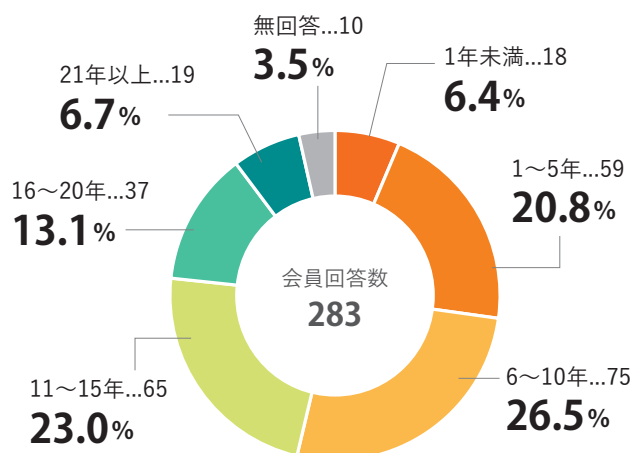
I. 貴事業所のプロフィールについて

問1. 貴事業所は、あわ～ず徳島の会員ですか。



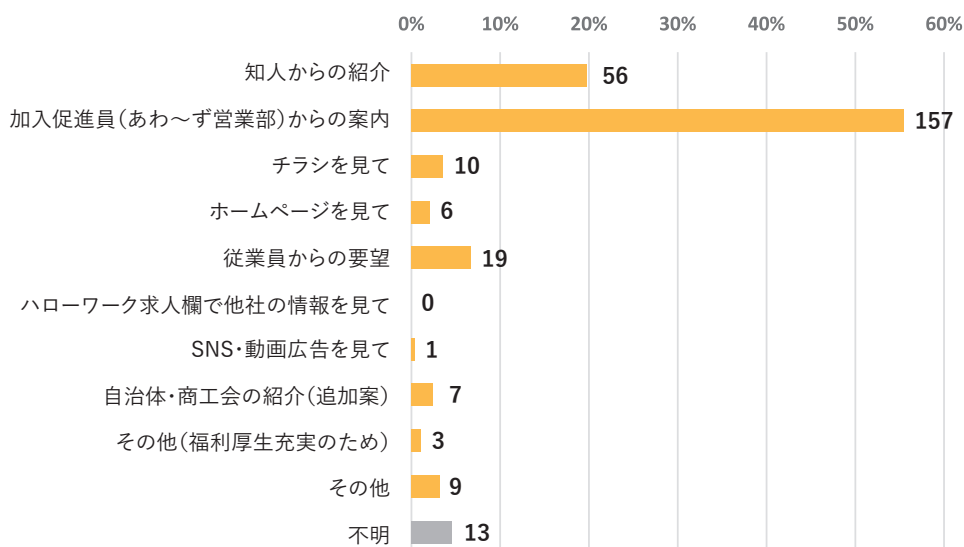
回答事業所の約9割が会員事業所であり、会員の意見を中心とした集計結果となっている。

問1-2. 入会して何年になりますか。※会員の方のみ



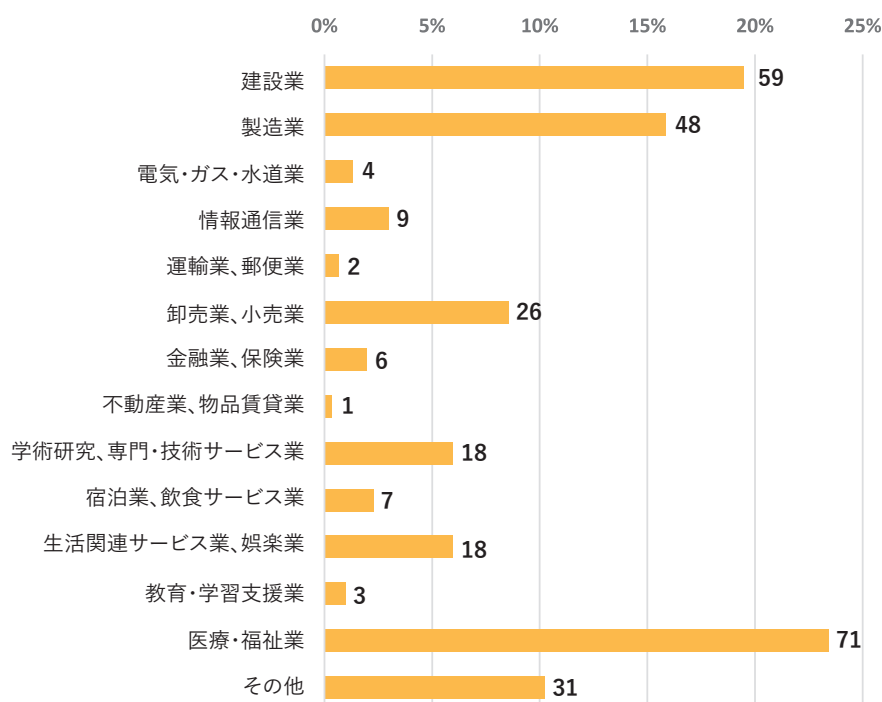
回答事業所は在会期間6年以上の事業所が多く、長年継続して利用している会員事業所からの回答が中心となっている。

問1-3. 入会のきっかけを教えてください。(複数回答可)※会員の方のみ



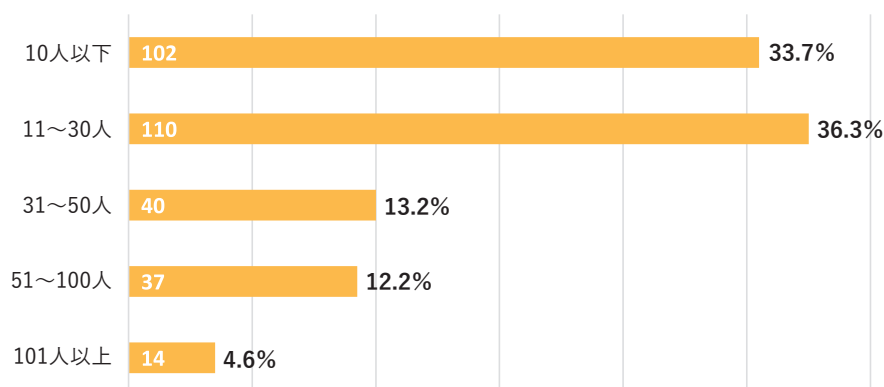
入会のきっかけは「加入促進員からの案内」が最も多く、次いで「知人からの紹介」となっており、人を介した働きかけが入会につながる大きな要因となっている。

問2. 貴事業所の主たる業種を1つ選んでください。



回答事業所の業種は幅広く、「医療・福祉業」が最も多く、次いで「建設業」「製造業」となっており、多様な業種の事業所から回答が寄せられた。

問3. 貴事業所の常時雇用している従業員数は何人ですか。

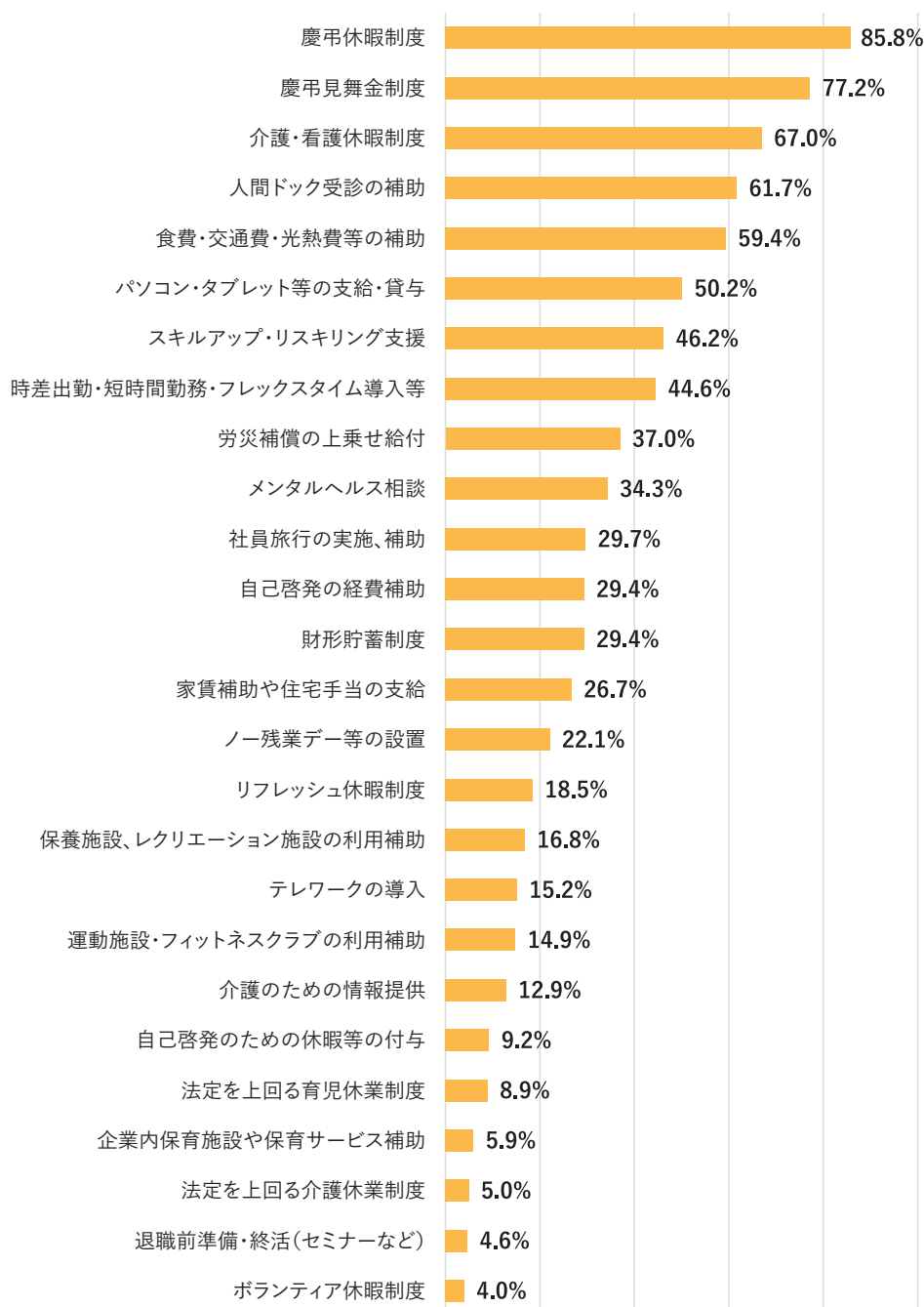


回答事業所は、従業員30人以下の事業所が約7割を占めており、30人以下の事業所からの回答が中心となっている。

II. 貴事業所の福利厚生制度について

問4. 次の福利厚生制度の有無と今後の方向性をお答えください。

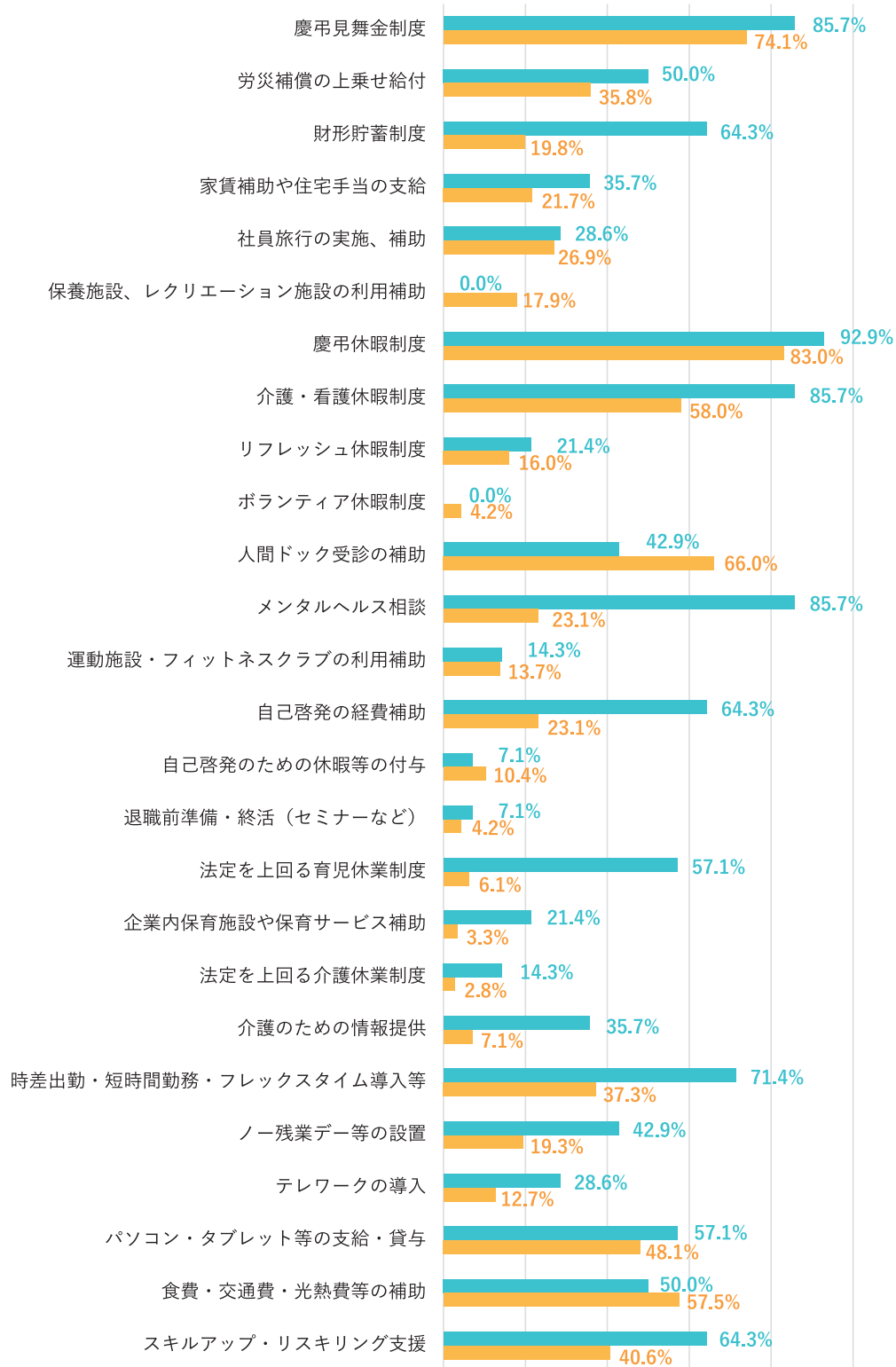
制度のある割合（高い順）



福利厚生制度では、「慶弔休暇制度」「慶弔見舞金制度」「介護・看護休暇制度」など、基本的な制度の導入割合が高い一方、法定を上回る休業制度やボランティア休暇制度など独自の福利厚生制度の導入割合は低い傾向がみられた。

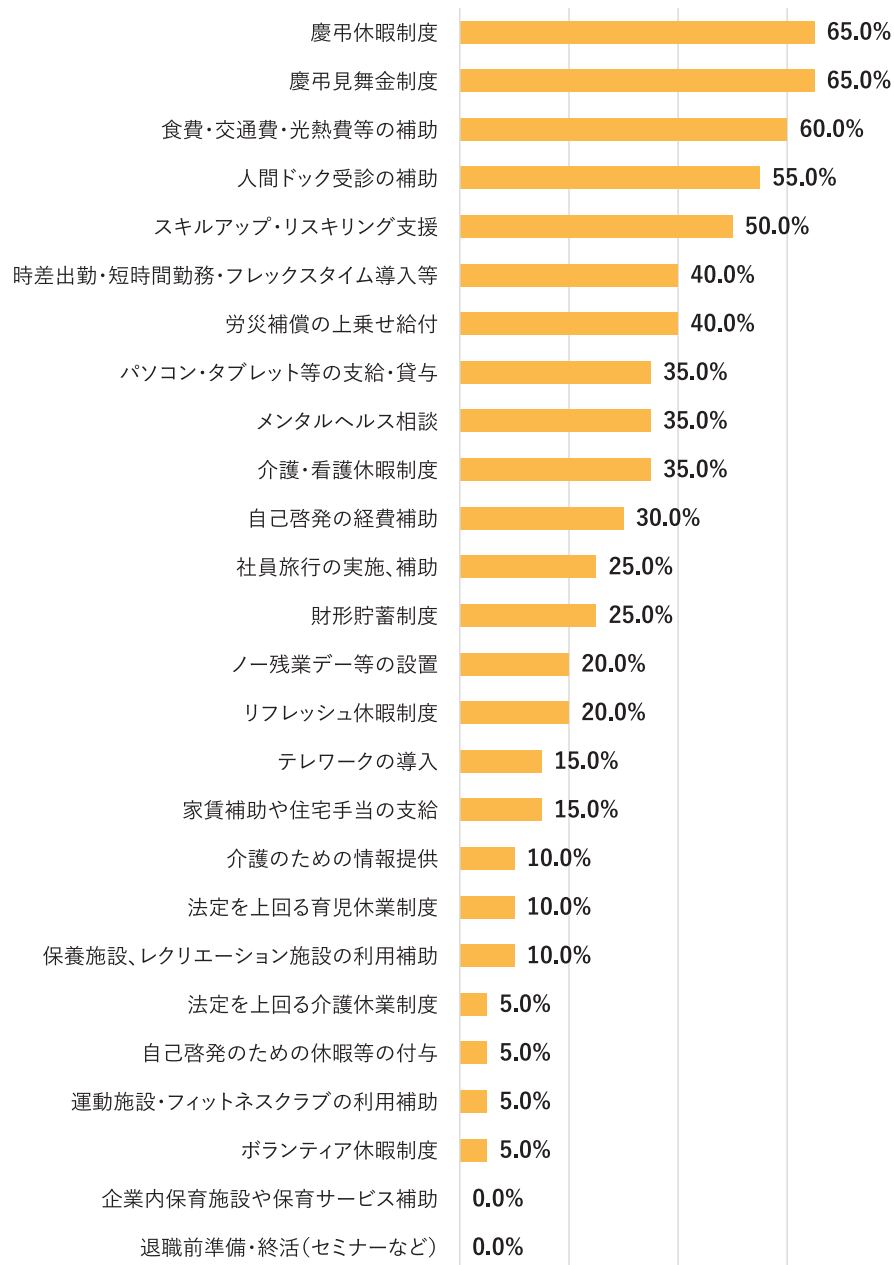
従業員数規模別福利厚生制度の有無

回答数 ■ 101人以上(14事業所) ■ 30人以下(212事業所)



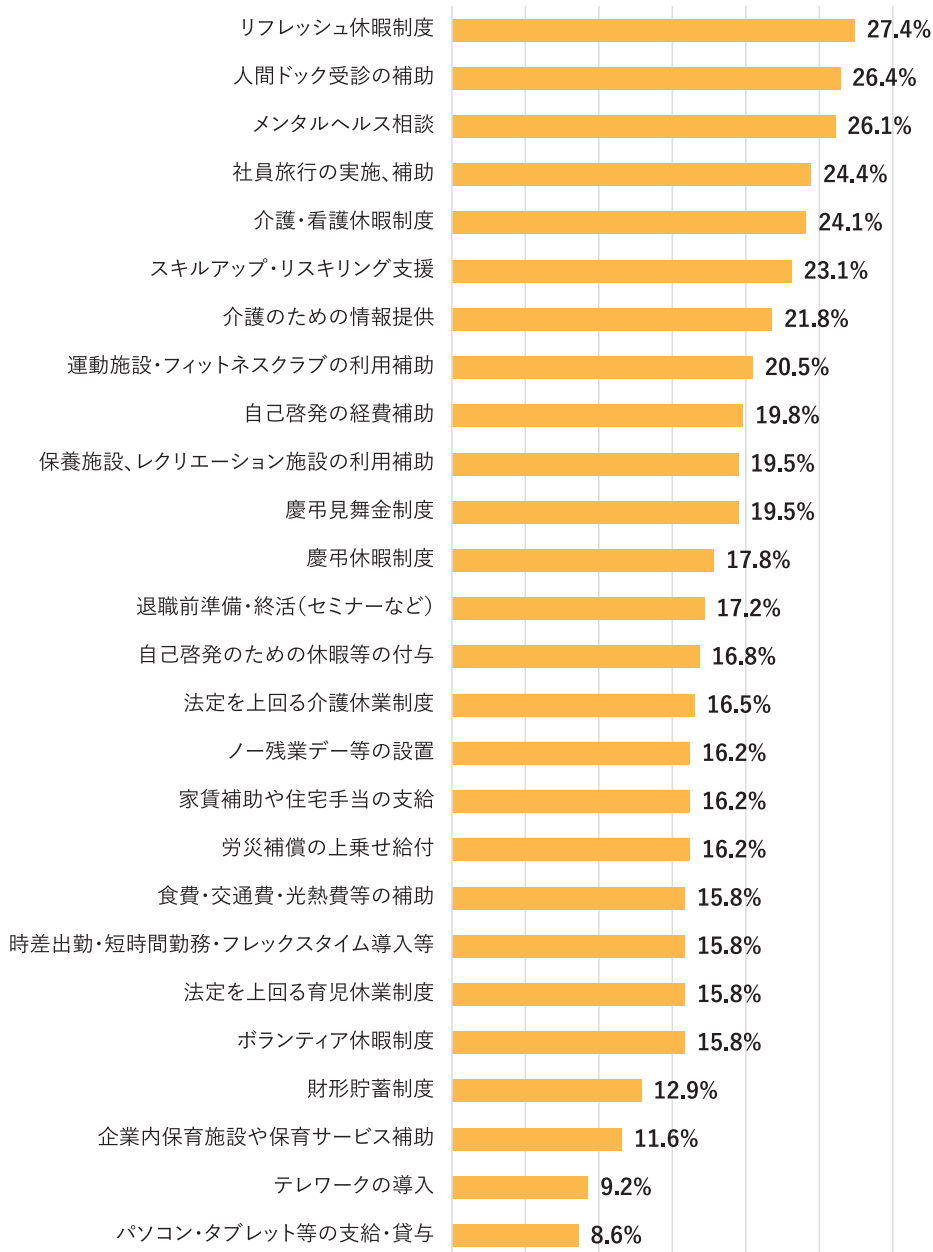
従業員数101人以上の事業所では、多くの福利厚生制度で30人以下の事業所を上回る導入割合となっており、特に法定を上回る育児・介護休業制度やメンタルヘルス相談、自己啓発支援などで差がみられた。一方、人間ドック受診補助や食費・交通費等の補助では、30人以下の事業所の導入割合が高かった。

会員外事業所における回答数:20事業所 制度のある割合(高い順)



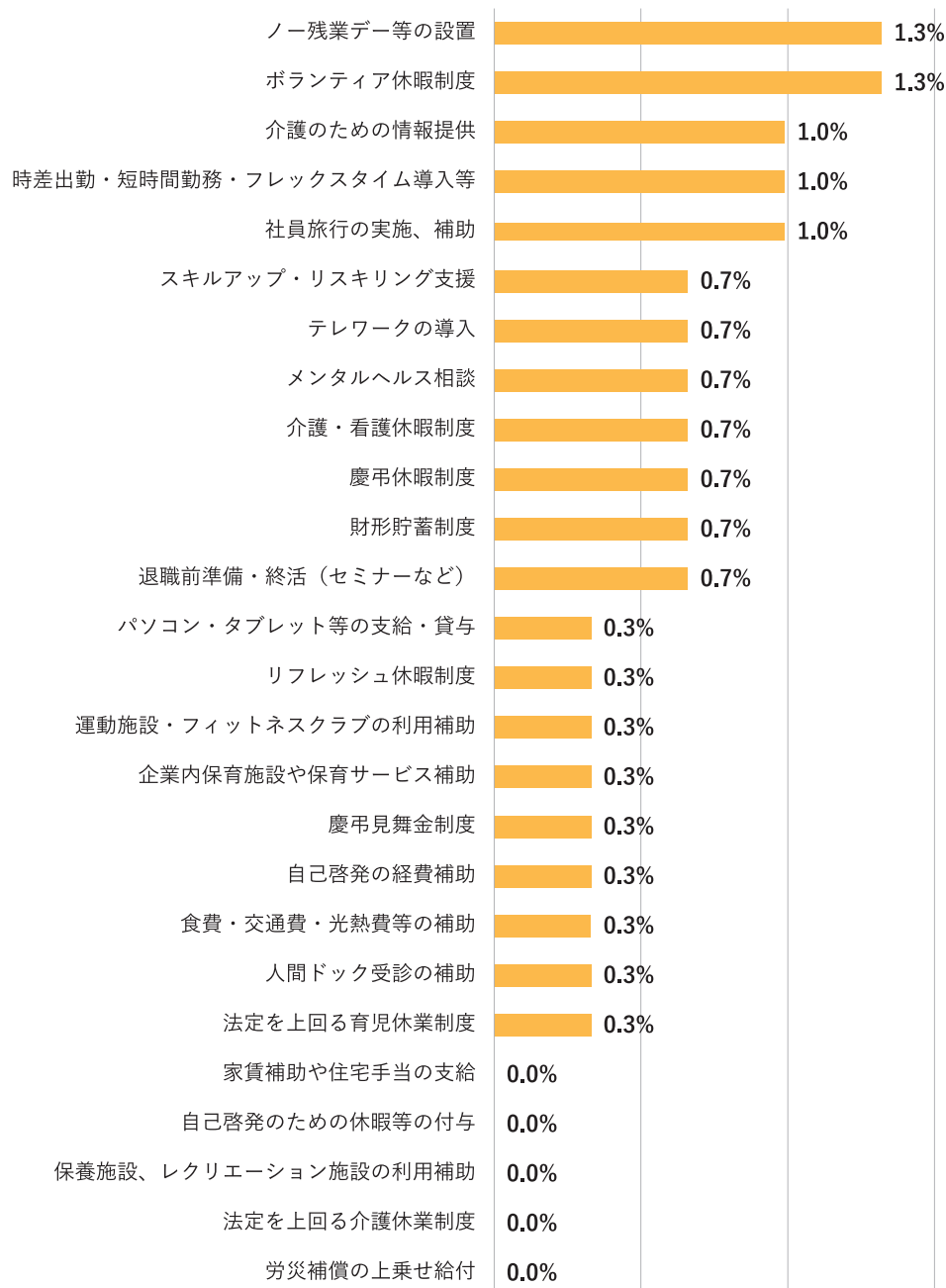
会員外事業所においても「慶弔休暇制度」「慶弔見舞金制度」など基本的な福利厚生制度の導入割合が高い一方、企業内保育施設や保育サービス補助、退職前準備、終活など独自の福利厚生制度の導入割合は低い傾向がみられた。

今後の方向性“充実させたい”割合（高い順）



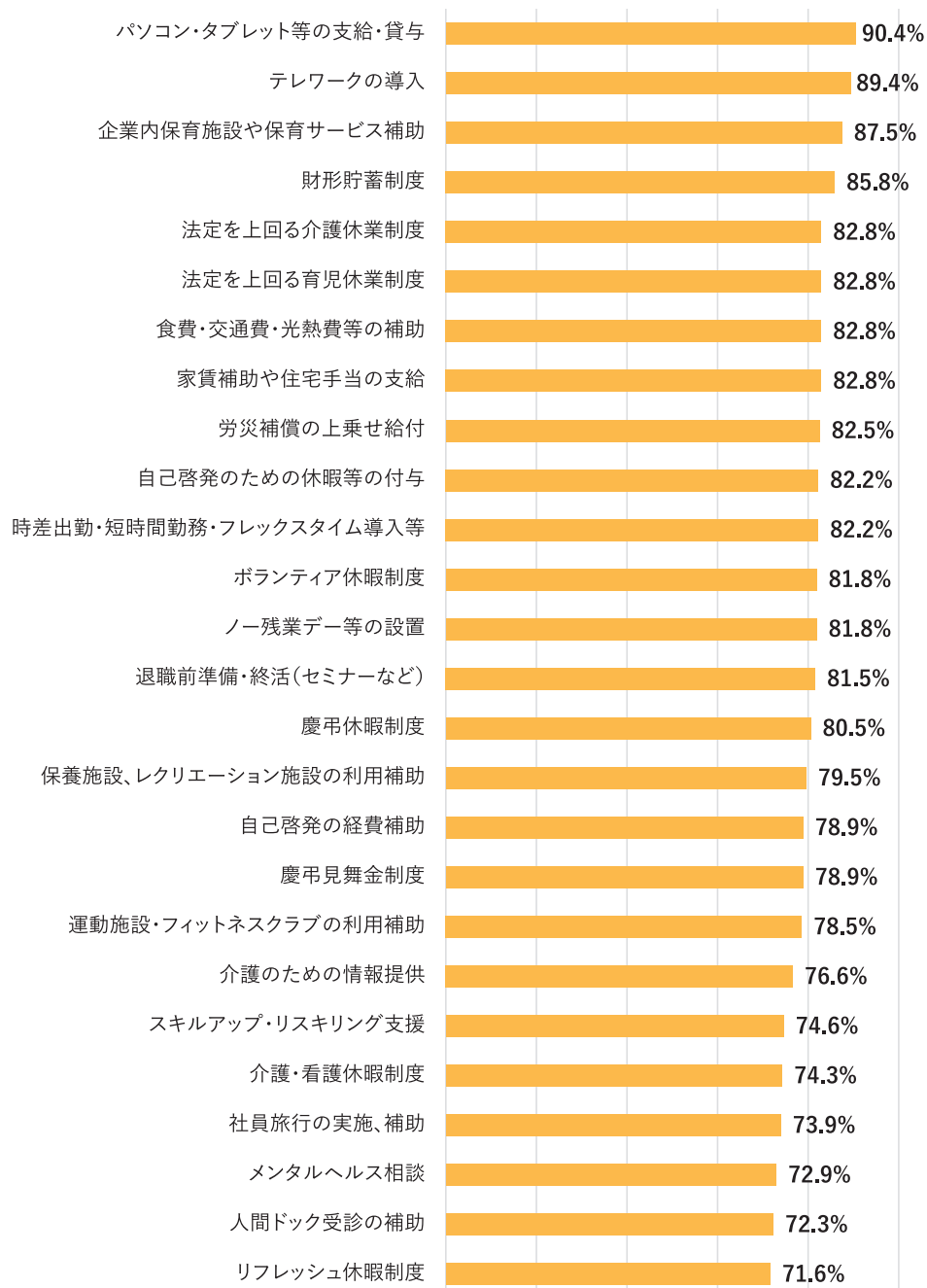
今後充実させたい福利厚生制度では、「リフレッシュ休暇制度」をはじめ、「人間ドック受診の補助」「メンタルヘルス相談」など、従業員の健康維持や働きやすさにつながる制度へのニーズが高く、あわせてスキルアップ・リスキリング支援など、人材育成につながる制度も求められていることがうかがえた。

今後の方向性“縮小したい”割合(高い順)



福利厚生制度を「縮小したい」とする回答は、いずれの制度も少なく、すべての項目で回答割合は1.3%以下であったことから、福利厚生制度の縮小を望む事業所は少ないことがうかがえた。

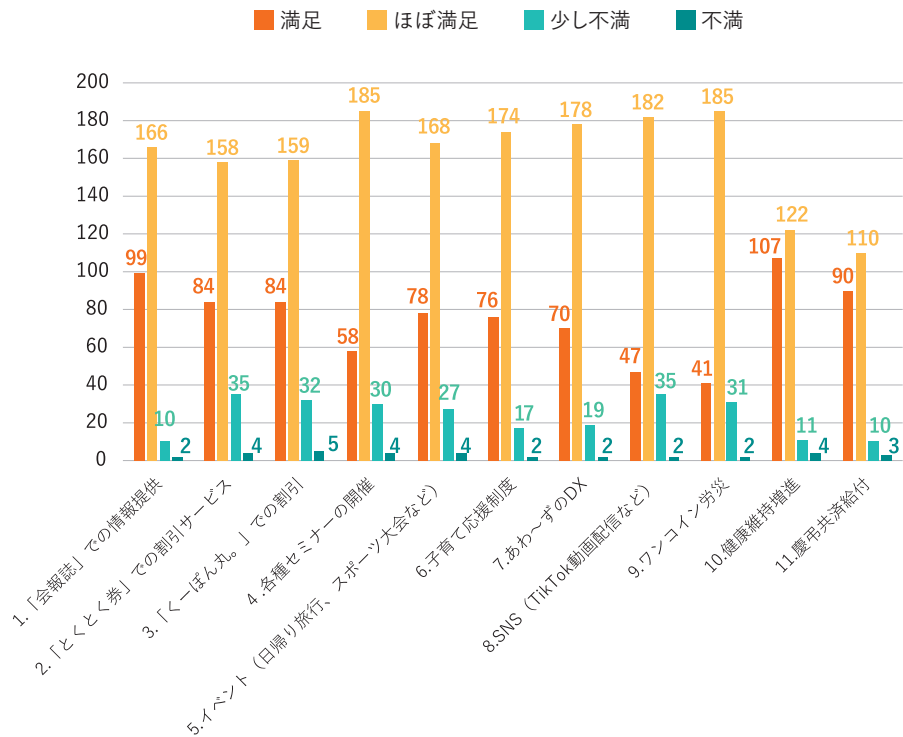
今後の方向性“現状のまま”割合



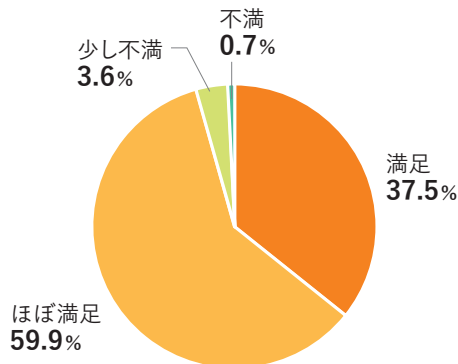
福利厚生制度の今後の方向性については、いずれの制度も「現状のまま」を望む回答が7割を超えており、現行制度を維持しつつ、一部の制度については、さらなる充実を望む傾向がうかがえた。

Ⅲ.あわ～ず徳島について ※会員の方のみ

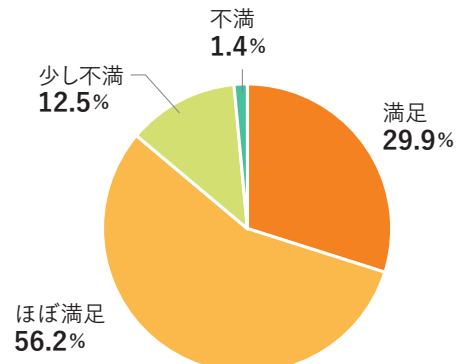
問5. 次のサービス内容について満足度をお聞かせください。
※但し、10・11については、該当する会員種別の方のみ回答ください。



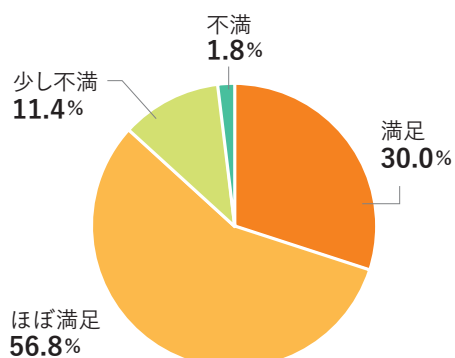
「会報誌」での情報提供



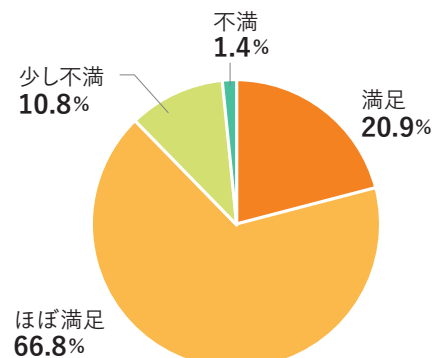
「とくとく券」での割引サービス



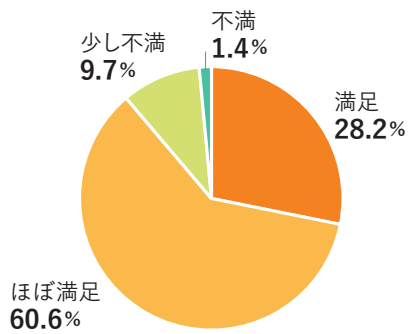
「くーぽん丸。」での割引サービスと
生活安心情報提供



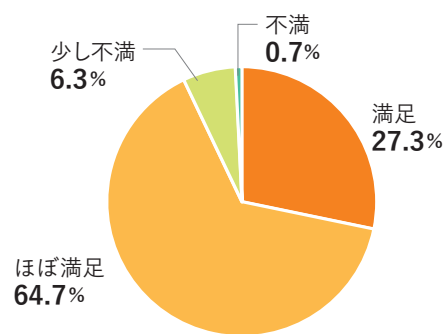
各種セミナーの開催
（ビジネスマナー・終活等）



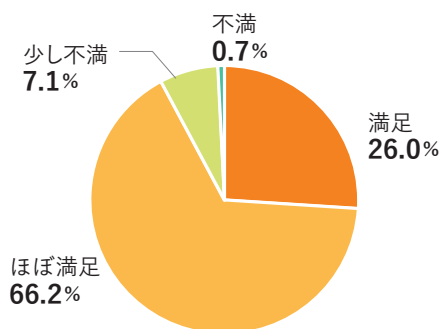
イベント
(日帰り旅行、スポーツ大会など)



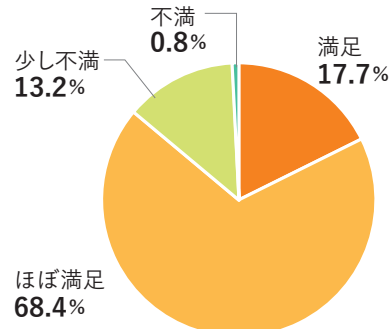
子育て応援制度
(産前産後・育休中会費キャッシュバック)



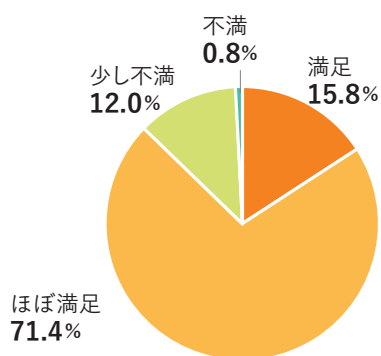
あわ〜ずのDX
(新ホームページ・電子申請等)



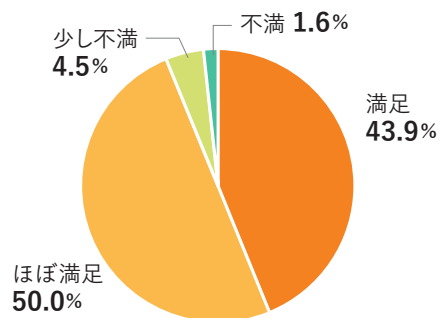
SNS(TikTok動画配信など)



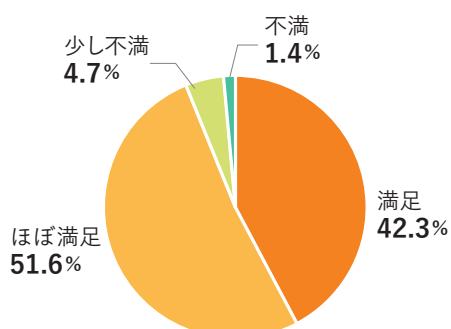
ワンコイン労災(上乗せ労災保険)



**【スタンダード・メディカル会員のみ】
健康維持増進**
(健診補助、インフルエンザ予防接種補助など)

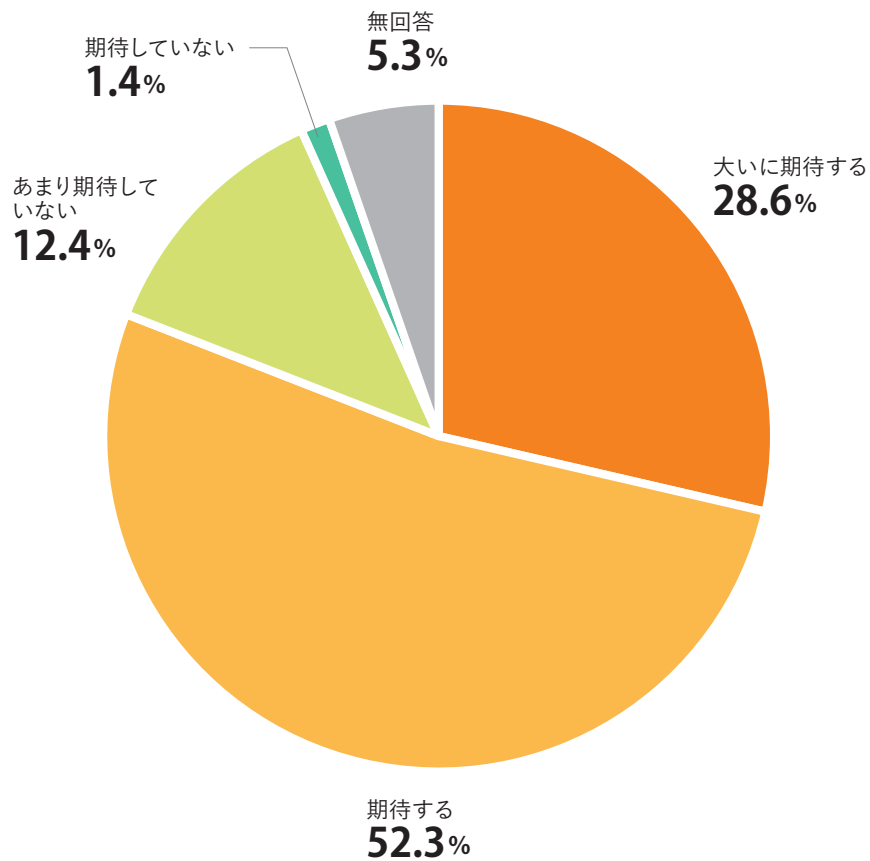


**【スタンダード・フレンドリー会員のみ】
慶弔共済給付**



あわ〜ず徳島が提供する各種サービスについては、いずれのサービスも「満足」「ほぼ満足」と回答した割合が大半を占めており、全体として高い満足度がうかがえた。特に会報誌による情報提供や健康維持増進事業、慶弔共済給付などは高い評価を得ている。

問6. サービスのスマホアプリ化についての期待度をお聞かせください。
※スマホアプリは2026年4月にリリースしました。



サービスのアプリ化については、「大いに期待する」と「期待する」を合わせると80.9%となり、リリース間もないアプリを活用したサービスへの期待の高さがうかがえた。

問6-2.その理由(多いに期待する・期待する)

アプリであれば、使いたい場面で使えなかったということが少ないと思う。
 アプリの方が便利だから
 あれやこれやと持ち出さなくてもよくなる
 いつでもどこでもサービスをみることができるから
 いつでも利用が可能になる
 カード、クーポン券を常備していないので、アプリなら使いやすい。
 カードの持ち歩きをしなくてよいのが一番のメリット
 カードを管理する手間がなくなるから
 カードを持ち歩かなくてよいが、利用券はどうなるのか？
 カード不要になるから
 クーポンチケットを持ち運んでいないことが多いため。
 クーポン券を持ち歩かなくてよい
 サービス向上に繋がる
 サービス利用のハードルが下がればよい
 スマホアプリになると便利になると思う。
 スマホだけ持っていたら完結するようになってほしいから
 スマホでなんでもできる時代です。
 スマホで色々申し込めるなら簡単で良い
 "スマホに集約 会員カードを持ち歩かなくて良い 忘れずに済む"
 スマホは忘れず持参するので、アプリだと使いやすい
 スマホを使用している人にとっては、利用しやすくなると思う。
 スマホを持っていれば利用できるから
 チケット所持が大変なため。
 デジタル化が進んでいる為。
 とくとか券や会員証を事前に準備していなくても、スマホで完結できると便利。
 とくとか券を1枚ずつ記入する手間が省けるならいいと思う。
 なし
 まだ始まってみないと何とも言えない
 より利用しやすくなるため
 会員証やとくとか券を持たずに利用できるようになるといい。
 会員証や割引クーポンをスマホ画面で提示できると利用頻度や利用率も上がり福利厚生としての認知度も高まると思うから。
 会員証を常に携帯していない場合もあるから
 会員証を無くす従業員がいるため。会報誌を無くし、資源削減のため。
 外出先でも使用しやすくなる
 各個人が普通に使用している、ペーパーレス化につながる。
 楽だから
 活用しやすい
 簡単
 簡単に出来るから
 簡単に申請しやすい
 気軽に情報を得ることができるため

携帯1つで完結すると効率が良いから。
 携帯はいつも持っているから便利
 見やすい
 現状を考えると、アプリ化によってサービスがより身近で使いやすくなると思います。
 財布とスマホ以外は持ち歩く習慣がないので。
 財布を持ち歩かないので、少しでもカード類が減ると嬉しい
 作業しやすくなる
 昨今、紙媒体からデータに移行しているので、若者が利用しやすい
 使いやすくなる
 使い勝手向上
 使用したい時にすぐに対応できる。
 紙が煩わしいが、家族も使えるようにして欲しい
 紙の削減
 紙の仕事(補助申請やあわす冊子の仕分け)が減るかもしれないので
 紙面での確認が省略される。
 持ち歩かなくても良いから
 時代に合っている
 時代の流れでアプリ化は賛成です。
 時代の流れとサービス券や会員証の不携帯に対する観点からいいと思います。
 社外でも確認できるので
 社内での事務負担軽減のため
 若い従業員が利用しやすくなる
 若い人にはスマホの方が使いやすいのでは。
 手間がかからない
 手軽だから
 手軽にできるから
 手軽に利用しやすい
 手軽に利用できる
 手続きにかかるロスが少なくなるので
 常に確認出来るため
 情報の受け取りやすさが上がるという
 申請が簡易になるため
 申請などの手続きがもっと簡単になればと思うから。
 他のアプリと一緒にスマホで一括管理できるようになるから
 探さなくてよいから
 得得クーポンの冊子をもっていなくても利用ができた便利だから
 便利になると思うから(類似回答12名)
 利便性が上がる(類似回答3名)
 利用しやすくなるため(類似回答4名)
 利用しようとする各個人で自由にアクセスできること

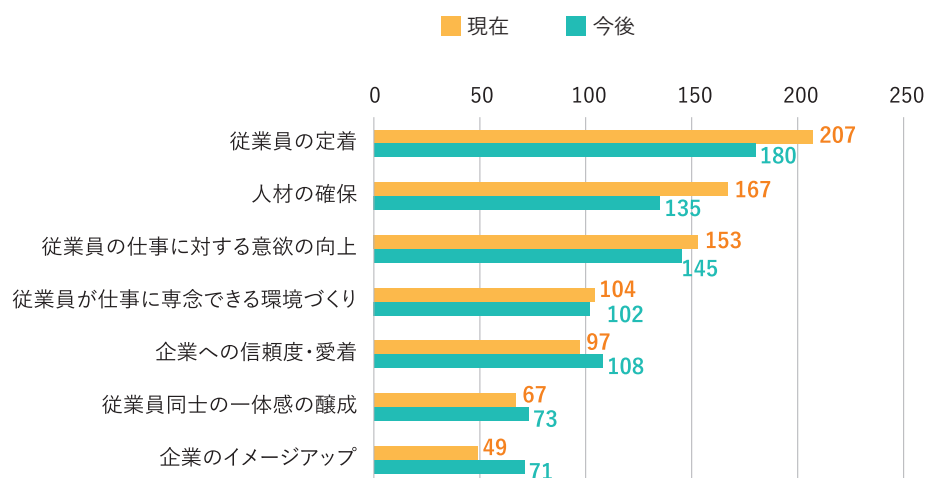
問6-2.その理由(期待していない・あまり期待していない)

スマホの使い方が分からないから(類似回答2名)
 高齢者が多いので。
 スマホ限定では不便
 現在のところ、アプリ化することで何が便利になるのか分からないため
 紛失することはなくなるが、利用頻度はそんなに変わらないと思う
 高齢社員が活用可能か不明のため
 カードの方が使いやすい
 アプリ制作を他社に委託するだけでは、民間サービスの向上に繋がらない。運営、活用する側のスキルが伴わなければ、箱を作ったとしても無駄な支出に終わる。特に徳島のような小規模都市では、デジタル化が必ずしも効率化に繋がらない。アプリを提供する側、利用する側、双方に専門スキルとリテラシーが揃ってこそツールとしての威力を発揮するからだ。今後人口が減少し、公務員の数はそのままで減らないのであれば無駄な予算を投じてアプリを制作する必要はない。

クーポン等は便利かもしれないが、それ以前に自身の興味が強くない
 アプリは入れたがらない人が多いので、インストールしないと思う。
 これまで通りが便利
 よくわかってません。
 具体的にアプリで何ができるかわからないので、何とも言えない
 高齢の従業員には難しく敬遠される為。
 高齢者が使えない
 使ってないので、何とも言えない。
 使用頻度が低いので
 若い人はいいが、スマホを持っていない人には無理。
 内容がより充実したものになれば期待
 年齢層が高いため活用しない
 不必要。
 利用していないから

IV.福利厚生制度・施策の目的について

問7. 福利厚生制度の目的として、重視しているものを「現在」と「今後」について、それぞれ3つまで選んでください。

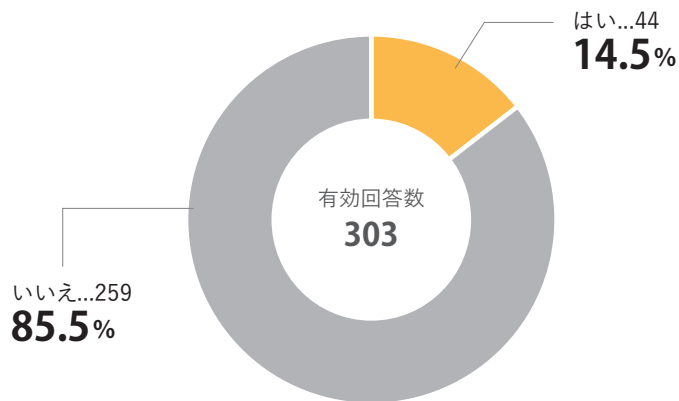


福利厚生制度、施策の目的としては、「現在」「今後」ともに「従業員の定着」「人材の確保」「従業員の仕事に対する意欲の向上」を重視する回答が多く、福利厚生を人材の確保、定着や従業員のモチベーション向上につながる取組として捉えていることがうかがえた。また「今後」は「企業への信頼度・愛着」や「企業のイメージアップ」を重視する割合が増加しており、福利厚生に期待される役割が広がっていることもうかがえた。



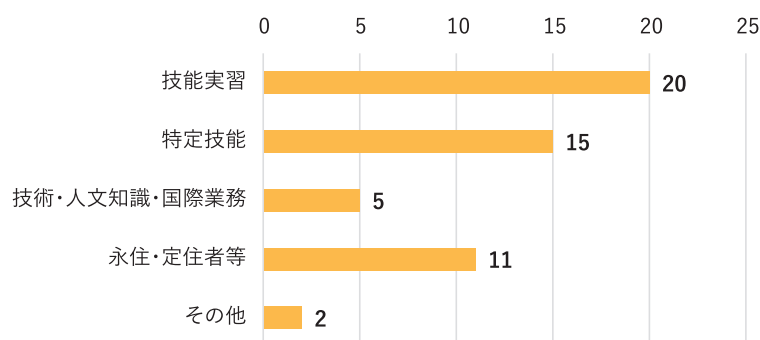
問8. 外国人労働者への支援について
(外国人を雇用していない場合も、今後のニーズとしてお答えください)

1.現在、貴事業所では外国人労働者を雇用していますか



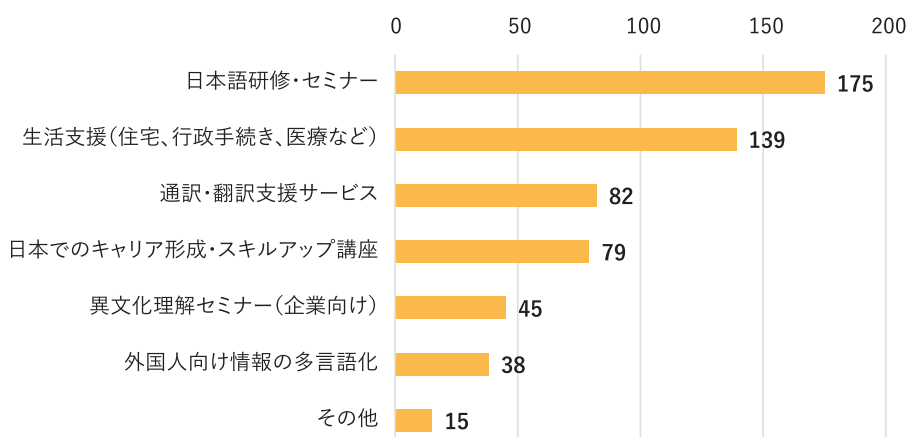
回答事業所の多くは、現時点では外国人労働者を雇用していない結果となった。

2.雇用している場合、主な在留資格をお選びください。(複数回答可)※「①はい」と答えた方のみ



外国人労働者を雇用している事業所では、「技能実習」や「特定技能」の在留資格が多く、これらが外国人雇用の中心となっていることがうかがえた。

3.外国人労働者に関して、今後どのような支援やサービスを望みますか。(複数回答可)

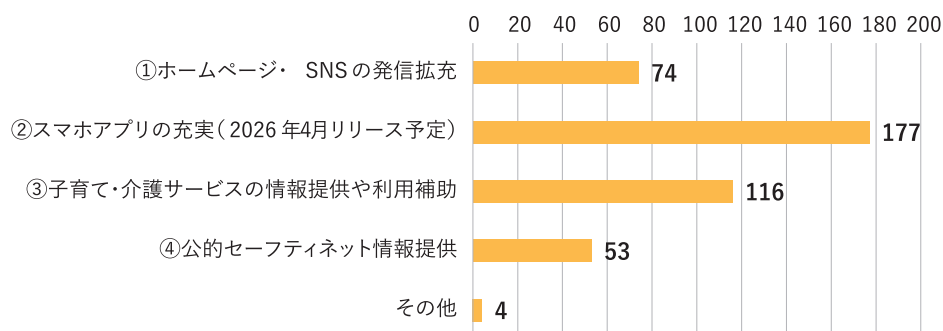


外国人労働者に対する支援としては、「日本語研修・セミナー」のニーズが最も高く、次いで「生活支援(住宅、行政手続き、医療など)」「通訳・翻訳支援サービス」が続いた。外国人労働者が安心して働き、生活できる環境づくりを支援する取組へのニーズが高いことがうかがえた。

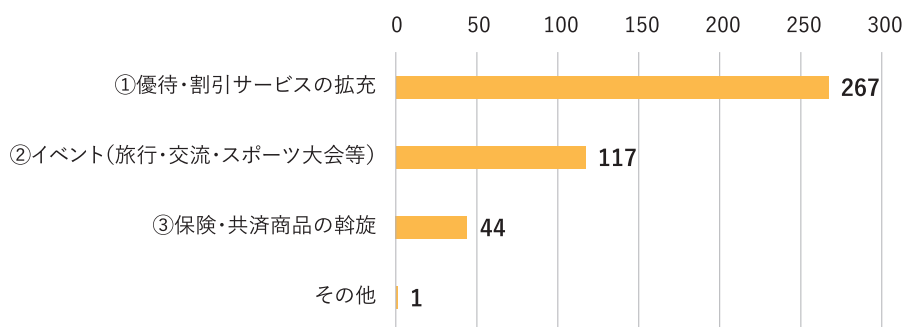
V.あわ～ず徳島の今後について

問9. 今後充実してほしいサービスについてお答えください。(複数回答可)

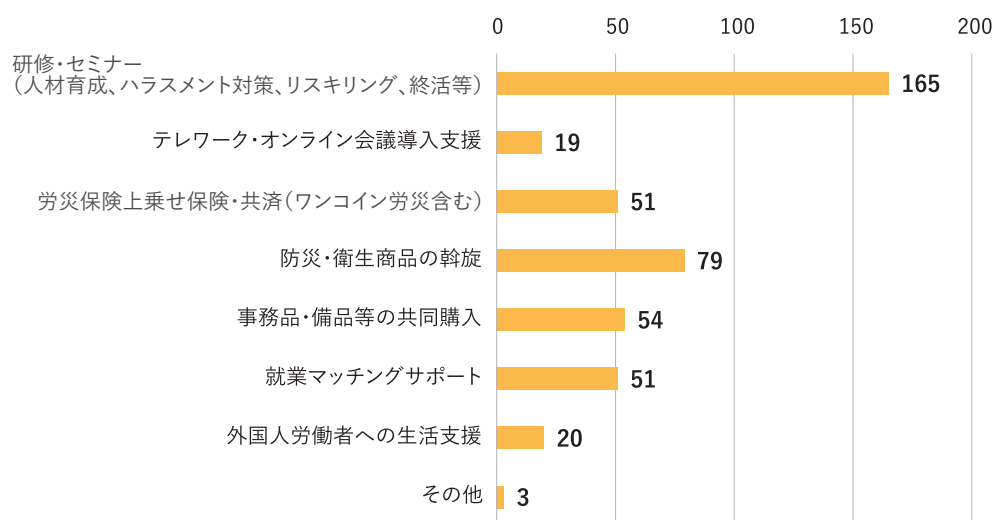
情報



生活サポート

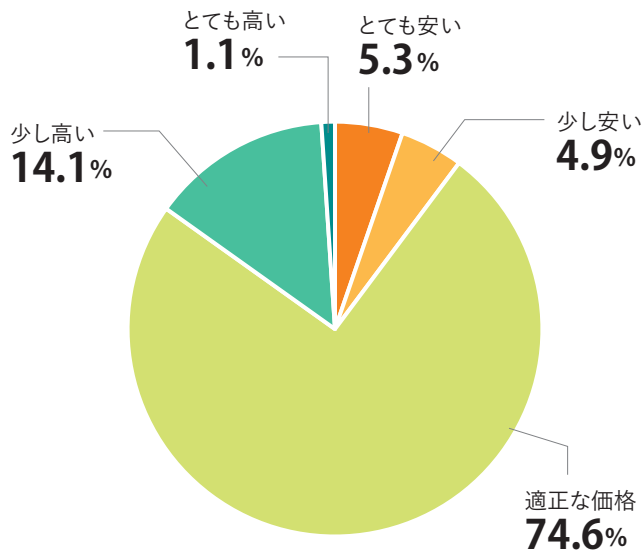


事業所支援



今後、充実してほしいサービスとしては、情報分野では「スマホアプリの充実」や「子育て・介護サービスの情報提供や利用補助」、生活サポート分野では、「優待・割引サービスの拡充」、事業所支援分野では、「研修・セミナー」のニーズが高かった。利便性の向上に加え、従業員の生活支援や人材育成につながるサービスの充実が求められていることがうかがえた。

問10.「あわ〜ず徳島」の会費についてお聞かせください。



会費については、「適正な価格」と回答した割合が約4分の3を占めており、現在の会費水準は概ね適正なものとして受け止められていることがうかがえた。

問11.「あわ〜ず徳島」に期待する”プラスワン”のサービスがあればご入力ください。
「くらしサポート&スキルアップ」、「補助金(予防接種、マラソン等)」、「慶弔共済」に加え…

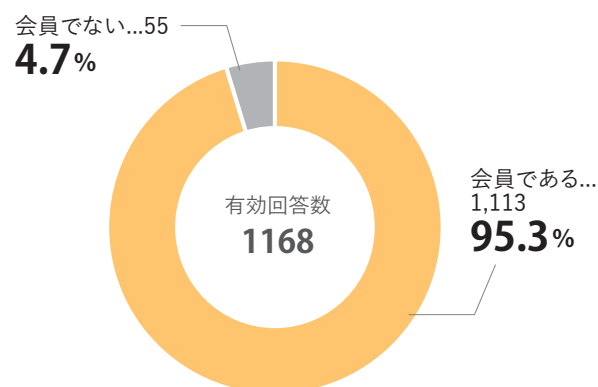
「くらしサポート&スキルアップ」の充実
とくとく券の使用できる所を増やしてほしい
とくとく券を使いやすいものにしてほしい
なし(類似回答1名)
プラスワンではないですがインフルエンザ予防接種の補助額をアップ
マラソン補助金
安く泊まれる宿泊場所
胃カメラ検査費用補助、資格取得や検定合格のお祝い金
映画館優待券
介護補助、スマートウォッチを共同で安く購入したい
該当しない子もいる。年に一度皆んなが申請できるものがあればいいと思う。物価高騰補助、ガソリン補助など
既存のサービス内容が分かりやすく伝わり、申請や利用しやすくなるようなサポートが加わることを期待します。
研修やセミナーの充実。
県外も使えるもの
県内はもちろんですが、県外でも使えるような(チェーン店)クーポンがあればいいと思います
県内または日帰りで行ける範囲の県外ホテルや宿泊施設で利用できるサービスが欲しい。
見舞金制度の内容の拡充
現在でも充分です。
現在のところ満足しています。
困りごと掲示板サービス
子供が成人
社員旅行の補助
従業員の家族の健診補助

宿泊補助の回数を増やしてほしい。
祝金を増額してほしい
前回利用させていただいたリフレッシュ旅行の補助金をまたいただきたい。社員間の交流を深めるのにとても役に立った。
他県や全国の勤労者福祉ネットワークとのサービス連携強化
退職金関連
大学入学もお祝い金が出たら嬉しいな
誕生日
団体割引のある保険・金融商品の斡旋。
中高年の慶弔見舞金が無さすぎる。懸賞がアプリになってから一度当選すると二度と当たらない気がします
特になし(類似回答2名)
入会時にあわ〜ずを覚えてもらえるような入会特典
年1回の回数を増やしてほしい
眉山海月(旧かんぼの宿)の日帰り入浴割引希望
福利厚生サービスの充実(社員旅行や飲み会の費用の貯蓄など)
補助の拡充
補助金
補助金 予防接種
補助金(ガソリン代)
補助金に該当すると思いますが、以前頂いた産直市場で使える金券が職員に評判良かったです。
補助金の回数が年に1度でなく、増やしてほしい。
補助金の回数制限の撤廃
補助金の充実(類似回答1名)
旅行のバスも、日にちをもっと増やしてもらいたい。
旅費、交通費補助等

従業員調査結果

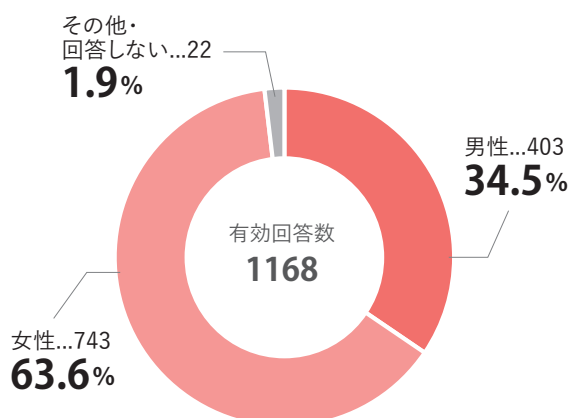
I.あなたのプロフィールについて

問1. あなたは、あわ〜ず徳島の会員ですか。



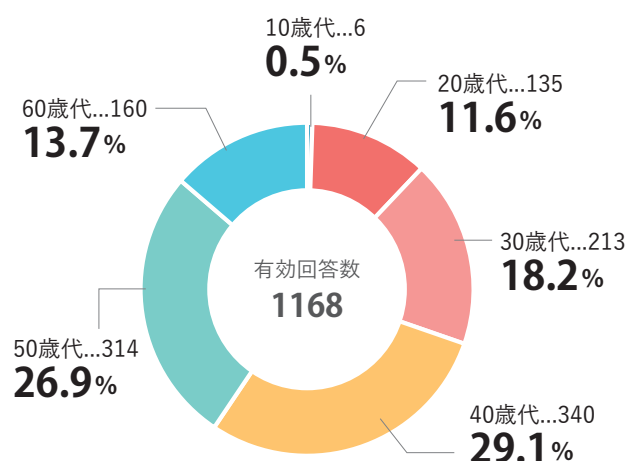
回答者の約95%が会員であり、会員の意見を中心とした集計結果となっている。

問2. 性別



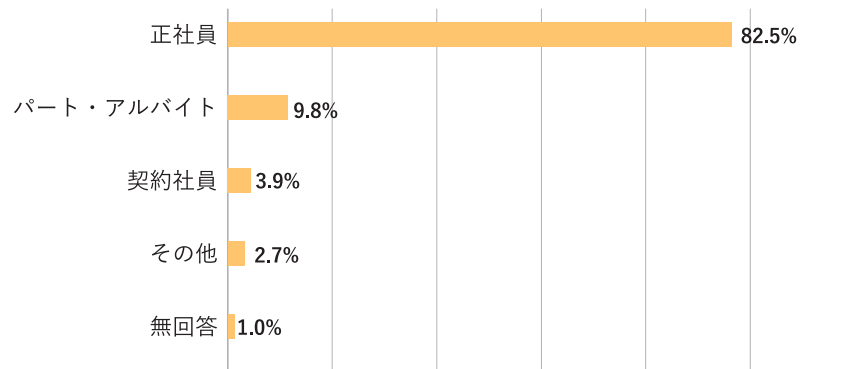
回答者は女性が約6割を占めており、女性からの回答が多い結果となっている。

問3. 年齢



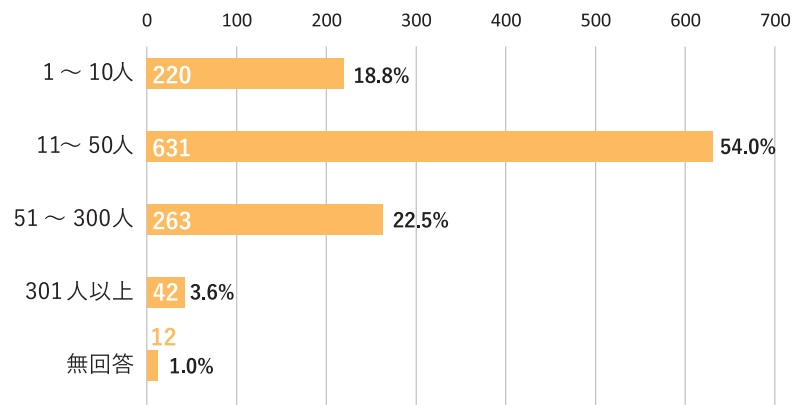
回答者は40歳代が最も多く、次いで50歳代、30歳代となっており、30～50歳代を中心とした回答となっている。

問4. あなたの就業形態



回答者の約8割が正社員であり、正社員を中心とした回答となっている。

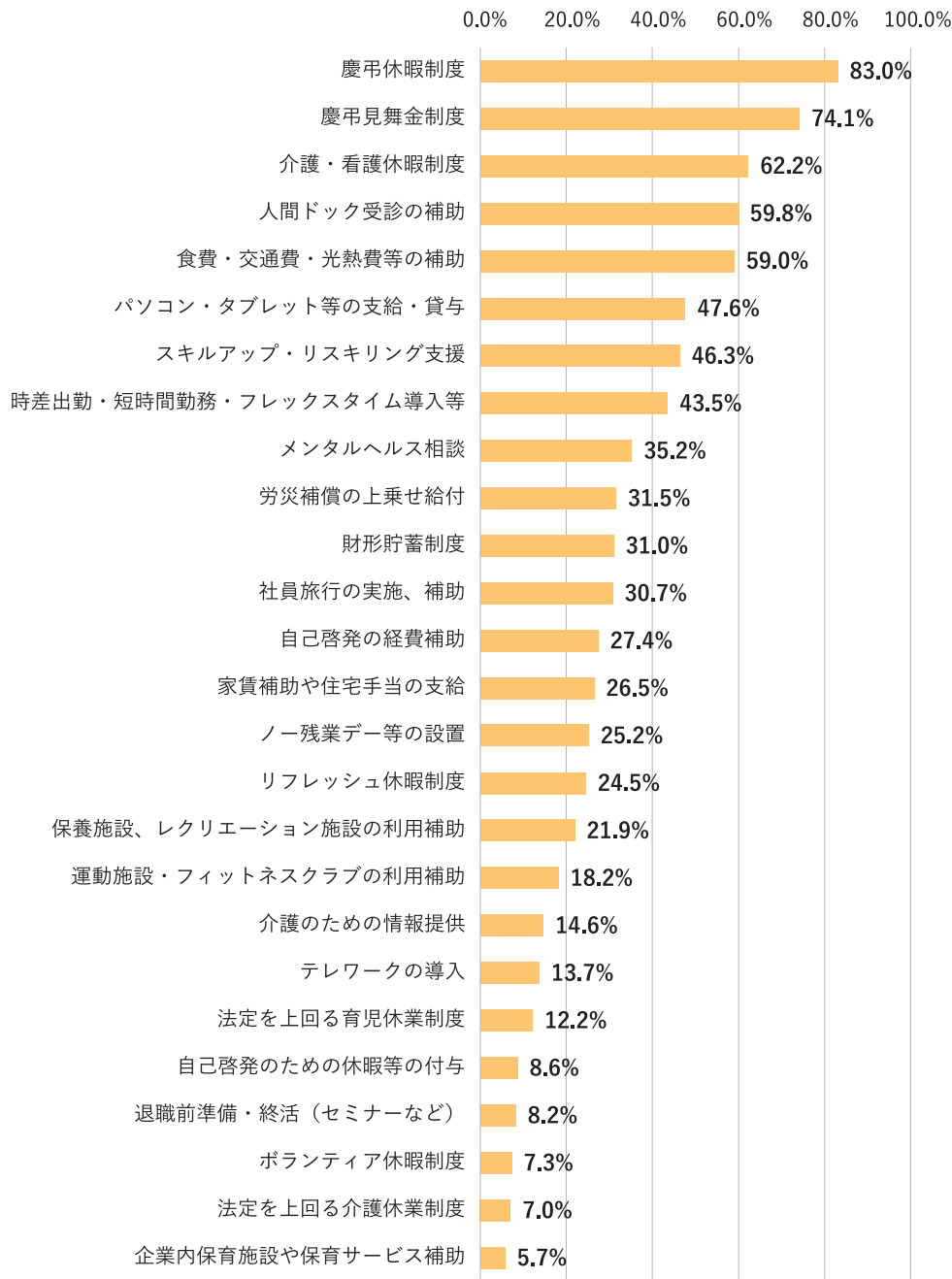
問5. 勤務先の従業員規模



回答者は従業員50人以下の事業所に勤務する人が約7割を占めており、50人以下の事業所に勤務する従業員からの回答が中心となっている。

II.あなたの事業所の福利厚生制度について

問6. 次の福利厚生制度について、あなたの勤務先にありますか。

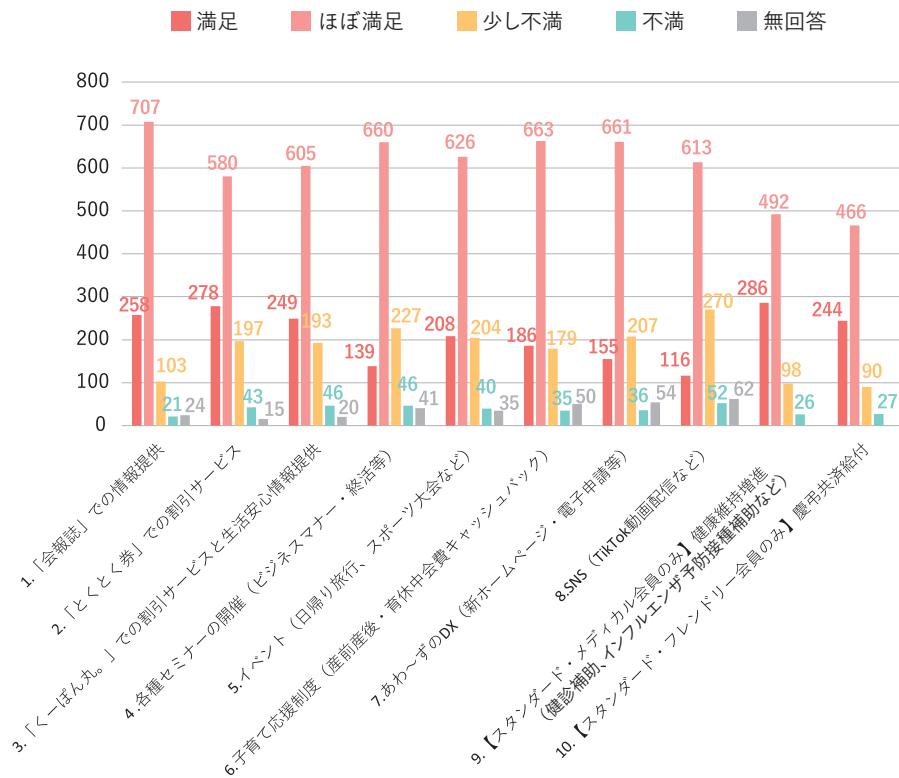


従業員が認識している福利厚生制度では、「慶弔休暇制度」「慶弔見舞金制度」「介護・看護休暇制度」などの基本的な制度の割合が高い一方、法定を上回る休業制度や企業内保育施設・保育サービス補助などは低い割合となっており、制度によって認知・導入状況に差がみられた。

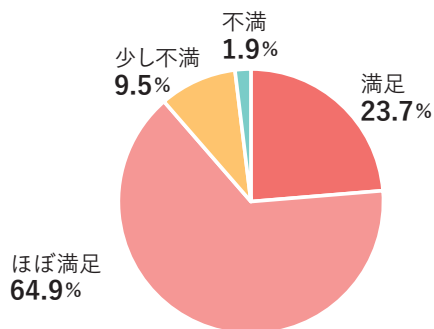
Ⅲ.あわ～ず徳島について

※会員の方のみご回答ください

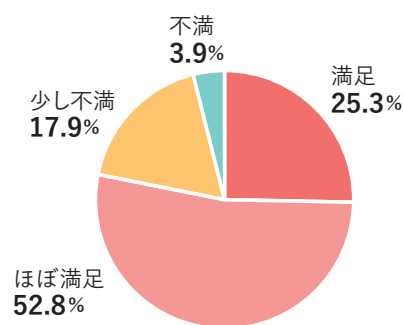
問7. 次のサービス内容について満足度をお聞かせください。
※但し、9・10については、該当する会員種別の方のみ回答ください。



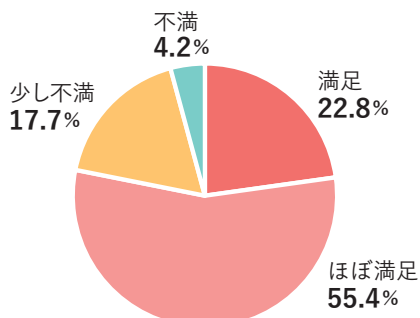
「会報誌」での情報提供



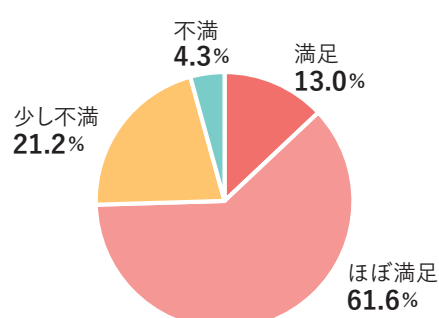
「とくとく券」での割引サービス



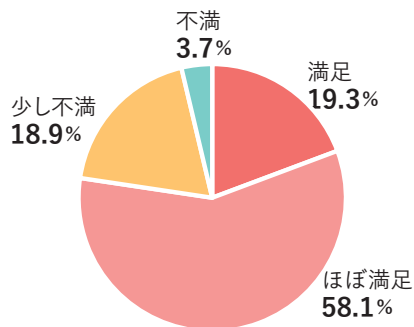
「くーぱん丸。」での割引サービスと生活安心情報提供



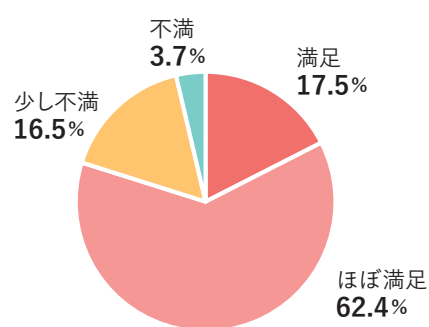
各種セミナーの開催（ビジネスマナー・終活等）



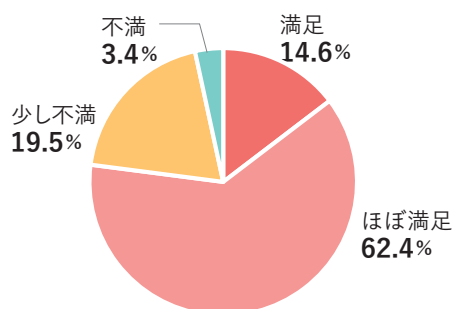
イベント
(日帰り旅行、スポーツ大会など)



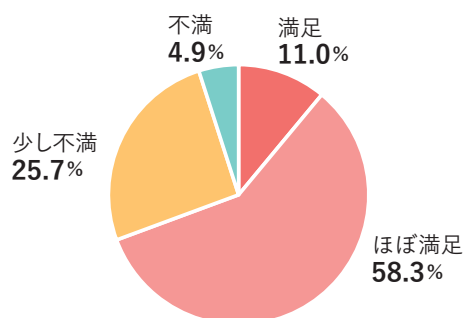
子育て応援制度
(産前産後・育休中会費キャッシュバック)



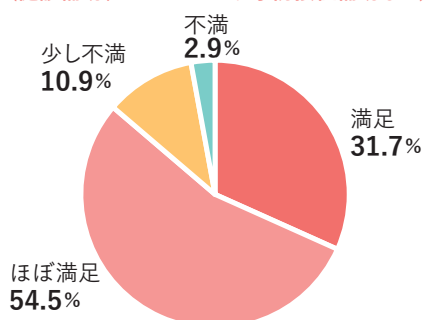
あわ〜ずのDX
(新ホームページ・電子申請等)



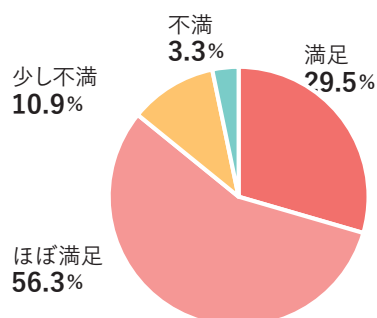
SNS (TikTok動画配信など)



【スタンダード・メディカル会員のみ】
健康維持増進
(健診補助、インフルエンザ予防接種補助など)

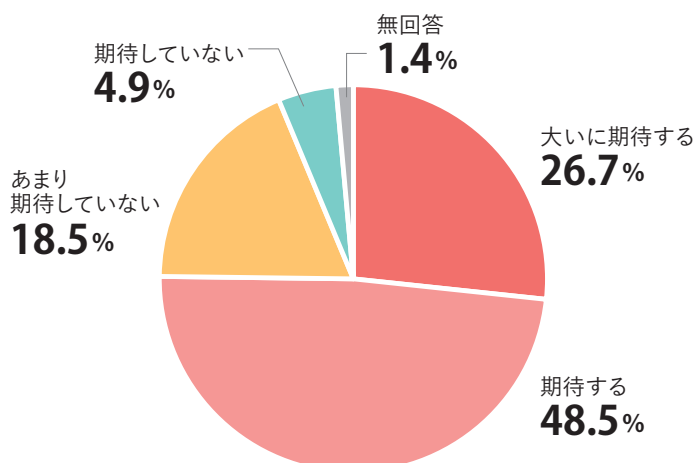


【スタンダード・フレンドリー会員のみ】
慶弔共済給付



あわ〜ず徳島が提供する各種サービスについては、いずれのサービスも「満足」「ほぼ満足」と回答した割合が大半を占めており、全体として高い満足度がうかがえた。特に「会報誌」での情報提供や健康維持増進事業、慶弔共済給付は高い評価を得ている。

問8. サービスのスマホアプリ化についての期待度をお聞かせください。
※スマホアプリは2026年4月にリリースしました。



スマホアプリについては、「大いに期待する」と「期待する」を合わせると75.2%となり、多くの従業員がアプリを活用したサービスに期待していることがうかがえた。

問8-2. その理由(多いに期待する・期待する)

HPがリニューアルし、大変見やすくなったので、アプリにも期待しています。

ICT活用されてないことが多いから。現状の使い方もよく分からない。

あった方が便利だと思うから

アプリだと、定期的にチェックしうだから

アプリで完結するなら便利

アプリならスマホで常に携帯しているから。

アプリになる事で使いたい時に使えるから。

アプリに会員番号も記載できるなら、会員カードをもっていかなくても良くなるから。

アプリのほうが更改が簡単だから

アプリのほうが使いやすいから(類似回答3名)

アプリの方がわかりやすくなると思うから。

"アプリの方が使いやすいと思うから"

アプリ化に伴い県西部でのクーポン使用場所が増えてほしいため

あまりよくわからないが、スマホを常に持っているので便利そう

あわ—ず徳島が身近に感じられる

いざという時に便利そうだから

いちいち書かなくてよくなる為

いつでもサービスをみることができるから(類似回答5名)

いつでもどこでも気軽に見ることができる

いつでも内容を見て希望する事を予約できたら、サービスを利用する事ができるから

いつも携帯しているから。

お手軽に利用できそうな気がする。

カードもクーポン券も使わずアプリ化にしてもらえると便利だと思います。

"カードや冊子を提示する必要があり、荷物になることがあった。電子版に変わることによって冊子やカードを持ち運ばなくて良くなる事に期待している。"

"カードより使いやすい"

カードをたくさん持ち歩く習慣がないので、アプリで一括管理できると助かります。

カード類の持ち歩きが減るとうれしい

カード類は持ち歩かないため

キャッシュレス化に伴い、財布をあまり持たない

クーポンの確認・利用が簡単に行えるようになることを期待しています。

クーポンをなくしてしまうから

クーポンを持ち歩かなくてすむから

くーぼん丸。が使えるお店の検索ができるようになったり、地域でしほりこみなど検索機能をさせて欲しい。今、使いづらいので。

くーぼん丸。のアプリがそれなりに使いやすい

くーぼん丸と会員証を持ち運ぶ必要がなくなるから。

クーポン対象店舗利用時に、会員証や冊子を所持していないなどで、多くのサービスを享受できていないところ、スマホアプリでそれらの情報を保持できれば、利用しやすくなるため。

すぐ確認できそう

すぐ見れる

スマートフォンで対応できると便利なので。

スマートフォンを使うことが多い為

スマホアプリの方が便利で確認しやすいから

スマホアプリ化

スマホがあれば良いから

スマホが簡単に楽

スマホが便利

スマホさえあれば利用できるため。

スマホだと手軽にできて楽だから

スマホでいつでも情報を閲覧できるので(類似回答3名)

スマホでできるようになると便利になると思います。ただ、機種変更や紛失などでスマホを変更する際、問題なく移行できるか不安である。

スマホでのサービス利用のほうがしやすいです。

スマホで割引券が表示できると便利だから(類似回答5名)

スマホで完結できるから

スマホで空き時間にみれるから

スマホのほうが紙より見やすいから

スマホの方が手軽なため使用や申請がしやすくなるため

スマホの利用が多いから

スマホはいつでもあるから探さなくてよいので便利だと

スマホはいつも持っているから(類似回答3名)

スマホは基本的に持ち歩いているので、使用したいときにすぐ使える様になるのではないかと考えているため。

スマホを持っているだけでサービスを受けられるのは楽。

スマホ操作が不得意な為、簡単なものにして欲しい。

その場でサービスを確認できる？

チケットを忘れたり、逐一記入するのが割りと面倒だったのでありがたいです

チケット等を忘れたりが無くなるため

てがるになる

とくとく券・会員証の携帯が面倒

とくとく券が紙媒体でなくなる

とくとく券の持ち歩きが不要になれば便利だと思います。

とくとく券を持ち歩かなくてもよくなるのは便利だと思う。

とくとく券を持っていくのを忘れたりすることがあるが、スマホアプリだと忘れることがない為。

とくとく券を忘れずに済むから

とく徳研が使いやすいなりそう。カードの持ち歩きが必要なくなる。

とても使いやすくなる

どのような取り組みになるか期待

ペーパレス化

より快適にサービスを受けられると思うから。

より活用できそうだから

より利用しやすくなると思うから

ログインが面倒だなという気持ちがある 一度ログインしたらログアウトされないようにしてほしい

"わざわざペーパーを持ち歩かなくていいから。使用するときを持っていないことが多いから。"

何でもアプリで管理しているので活用しやすい。

何時でも見たい時に見れる。

荷物(カード)が減る

会員証カードを携帯しなくてよいのと、紛失の心配をしなくてよい。

会員証がアプリで提示できると嬉しい

会員証ととくとく券を持ち歩かなくていい?のであればシンプルでいいと思う。

会員証携帯の必要性がなくなるから(類似回答32名)

会員番号、氏名記入等が省略できるし、サービス内容がわかりやすい。会報より情報が早そう。手続きが簡単。

外出する機会が殆どないため、あわ—ず徳島の会員限定のサービスを使用する機会が少ない。

確認がしやすい

確認しやすいので

楽だから(類似回答2名)

割引券など持ち歩かない

割引券等を持参しなくてよくなるため

活用しやすくなるため

完全電子化は他のいろんなサービス同様、メリット、デメリット両面感じるので(期待するが、デメリットを感じさせないようなシステム化する場合の工夫は必要)

基本的にスマホを持っているから

気軽にできるので

気軽に閲覧等できるから

気軽に見ることができる

気軽に使いやすい

携帯で使えるのはうれしい。(類似回答2名)

問8-2. その理由（多いに期待する・期待する）

隙間時間にすぐに見えるから
健診で会員証を忘れない
券を持ち歩くのが大変だから
券だったり、会員カードであったり常に持ち合わせていない
券を持ち歩くのが面倒だから
検索がしやすくなることを期待しています。また、紙のチケットは持ち歩いていないことが多く、探すのも困難なため。
見たい時に見れる・・・かな
見やすさ。
現行のままでと不便だから
現在のカード忘れ
現状あまりサービスを利用する機会はないが、アプリなら利用しやすいかも
現代的だから
更に便利になりそう
今のままでも十分満足している
今まで活用しにくかったため
今後より使いやすく便利になると思います。
最近スマホで簡単にできる方が、いろんな割引等が受けられるようになると思う
最新の情報が早く入手できる
最新情報を知るツールになると思う
使いたいときにとくとく券を持っていないことも多いので手元にあるとよい。また、会員番号を一枚ずつ記入するのは手間がかかる
使いやすくなりそうだから(類似回答21名)
使うのを忘れるのでスマホで常に使えるのはありがたいです
使うハードルが下がる
使う時にカードが見つからない時があるため
使用頻度が少ない為
紙だとおいとく場所がない
紙だと管理が大変だから
紙では不便な所があるため
紙と印刷代の節約で内容の充実に期待するから
紙のクーポンなどは持ち運びしていなければいざという時使えない
紙の書面はなかなか見る時間が作れない
紙の内容ではわかりにくいところがあるから
紙は、持ち運びに不便。
紙は邪魔でしかない。見たい時に見れる。
紙は忘れて使えないことが多い
紙ベースでなく、アプリでとくとく券を使えるようにしてほしい。使えるお店が増えると嬉しい。
紙やカードは、いらない!
紙よりスマホの方がよくチェックするから。
紙より簡単そうだから
紙より電子の方が扱いやすいため
紙式のわずらわしさが無い
紙媒体で持ち歩かなくても良いのは便利だと思うので。
紙媒体のものは紛失の恐れがあるため
紙媒体は無くしてしまうことがあるため
紙媒体よりデバイスの方が楽だから
紙媒体を持たないので、サービス券や会員証をアプリ化してほしい

紙面でのサービスをうまく使い切れていなかったのも、アプリ化に期待です。
誌面よりスマホがいい
資源対策でいいと思う。
時間短縮になるから。
時代にあっているから(類似回答2名)
時代の変化、ペーパーレス
"時短になるのかなと"
自分があわずのどんなサービスをいつ利用したかが分かると良いなと思った。
失くさない、すぐに見られる
手軽に見ることができるから。(類似回答19名)
出掛けるときにクーポン券を持っていくのを忘れるので、アプリだと改善されると期待
出先でクーポン忘れたとき便利だから
出先で使えるのを知った場合に利便性がある
常に持ち歩いているスマホで利用できると便利なので。
常時携帯状態になるので、便利が良い
情報が受け取りやすくなるため
情報が多い
情報の内容によっては期待
情報の入手がしやすくなる
情報をいつでも見ることが出来ればありがたいです
情報を見たり、割引サービスなど、スムーズに使用できそうだからです。
情報収集や利用する時に便利になる
情報等の検索が便利になるので
情報量が増える
職場でまとめて申請でなく、個人で電子申請できるようになれば使いやすい
申請がアプリからできるとありがたい。
申請が簡易に出来れば嬉しいため
申請が簡素化されると期待
申請しやすくなってほしい
申請など楽になるなら有難い
身近になり便利
身近に感じる。
通信状況が遅い時もあるのでスマホとカードと両方利用できるようにしてほしい
通知などが来たら忘れないからいい
電子の方が何かと便利
日帰り旅行の申し込みがファックスのみで手間がかかるから
必要な情報をいつでも確認できるようになる。
分かりやすく簡単なのであれば期待する
便利になりそうだから(類似回答59名)
目にとまりやすい
"利便性が高まる。コスト軽減に伴う施策の展開が期待できる。"
利用させて頂いてます
利用したいサービスを増やしてほしい
利用しやすくなりそうだから(類似回答23名)
利用できる店舗の検索が、紙より簡単にできることに期待しています。

問8-2. その理由(期待していない・あまり期待していない)

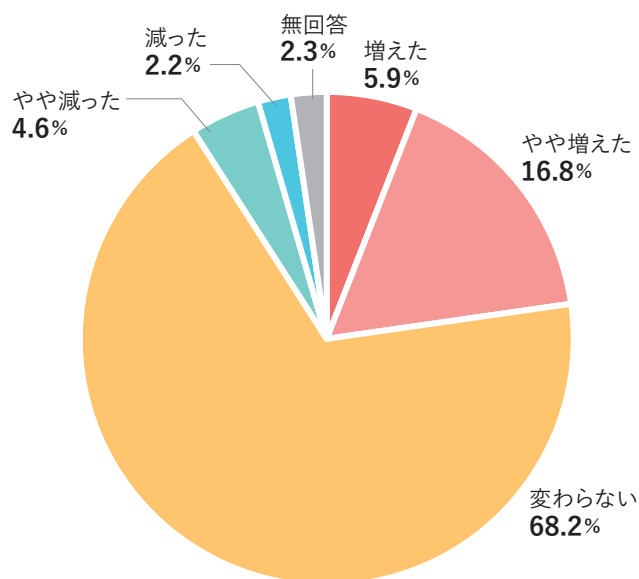
アプリにより使いにくくなりそう
 アプリのダウンロード、設定しが嫌。
 アプリのダウンロードが嫌。スマホがアプリだらけ。HPでよい
 アプリの使い方についていけない
 アプリの操作に不慣れなため
 アプリをインストールしたくない
 アプリを増やしたくない
 アプリを都度起動させるのが手間
 アプリを入れたくないため
 アプリ自体あまり好きでない
 アプリ利用しないため(類似回答1名)
 あまりアプリを利用しないため
 あまりスマホが得意でない
 あまりスマホに慣れていない
 あまり利用していないため(類似回答14名)
 あわ～ずが何なのか知らないから
 クーポン丸のインターフェースが使いにくいので、新しいアプリも同じような作りなりそう
 サービスを活用しないから
 スマホアプリでは、家族全員が利用できないから。
 スマホアプリ化と称して、実態は公式サイトへの誘導(アプリ内でwebブラウズする)でしかないことが多い。開発費やapple appsへの登録費や、スマートフォンのストレージの無駄でしかない。その労力や費用を、提供内容や公式サイトを充実してくれた方が絶対に良いものになる。
 スマホアプリ化以前の活用の程度が低い
 スマホがわかりにくい
 スマホが苦手
 スマホが使いこなせないため(類似回答3名)
 スマホの容量に余裕が無いのでアプリを入れる予定が無い
 スマホばかりの生活になる
 スマホは利用しにくい年代
 スマホをあまり使わないから(類似回答2名)
 スマホを使用したくない
 スマホを持っていないため(類似回答3名)
 スマホ操作に自信なし
 スマホ不要
 スムーズに作動するか、データ容量を圧迫しないか不安
 そもそもあまり利用していないため
 そもそもどんな時に利用できるか把握していない
 そもそも利用したいサービスがない
 つかわない
 テクノロジーは苦手
 どういうことが出来るかわからないので何とも言えない
 とくにない
 なし
 ほとんど利用しない
 もともと会員のサービスを利用していない。利用したいと思うものがあまり無い。お金取られてるだけ。
 よく分からない

"リリースして間もない間は、不具合や通知が多くなったり、電池の消耗が激しかったりするので、リリース後半年以降に期待します。またアプリダウンロード特典で何かプレゼント等あれば嬉しいです。"
 家族がつかえない
 家族が使いにくいから
 家族に頼めなくなる
 関心が無い
 見ていない
 現状不便を感じていない
 現状満足
 冊子だから見ていたけどアプリになると見なくなる。
 使いこなせるか心配
 使いこなせる自信がないため、利用する機会が減少する可能性がある
 使いづらい
 使いやすいのかどうなのかが、まだわからないため
 使い勝手が良いのか?心配
 使い道が不明
 使えるサービスがない
 使用しづらい。
 使用する機会があまりない
 使用する機会がない。フィッシング詐欺等の恐怖からアプリを使用しない。
 使用頻度があまりないかも
 紙で満足。形態の容量も限りがあるので。
 紙の方が使いやすいので
 紙ベースが良い
 自分自身がスマホ活用できるか疑問があるため
 実施してみないとわからないため
 手続きが面倒な感じがする。
 従来のシステムに慣れているから
 常にスマホは持っているので閲覧する機会が出来るのではないかと
 操作に自信がない
 中身があまり充実していないから
 通信料がかかる
 提供されているものに有用なものが90%は無いため
 特に見ない
 費用対効果か低い
 複雑になり操作しづらい!
 分からない
 分かりにくい
 便利とは思わない
 殆ど使用していない為
 本人だけで家族は使えないから
 余分なスマホ容量を使いたくない
 利用することが少ないので
 利用する機会がほとんどない(類似回答1名)
 利用する余暇がない
 利用の仕方が分かりにくい
 良い意味で徐々にアップデートしていくと思っているので、最初からは期待しすぎないようにしています。

IV.あわ～ず徳島の利用頻度について

※会員の方のみご回答ください

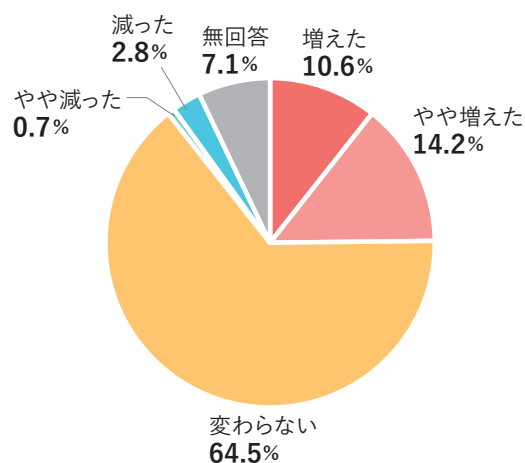
問9. この2年間で、あなたやご家族の「あわ～ず徳島」の利用はどう変わりましたか。



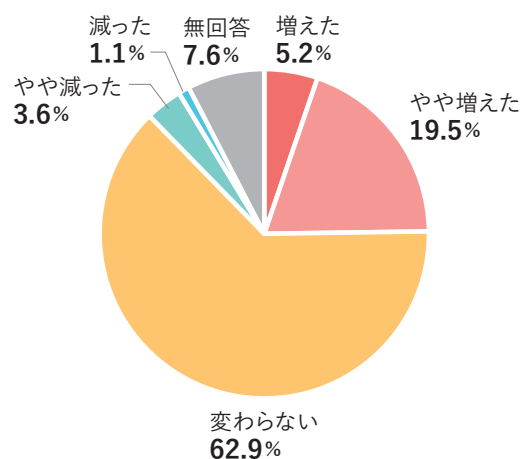
この2年間のサービス利用頻度については、「変わらない」が約7割を占めており、サービスの利用状況は概ね維持されていることがうかがえた。

利用頻度(年代別)

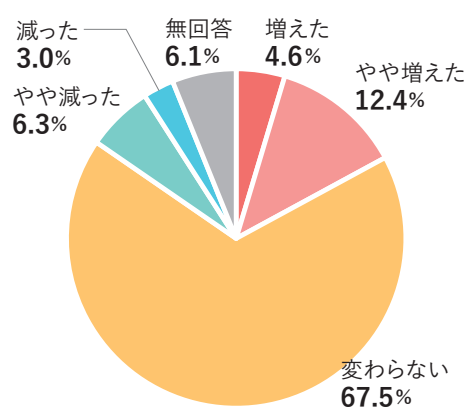
利用頻度(10・20歳代)



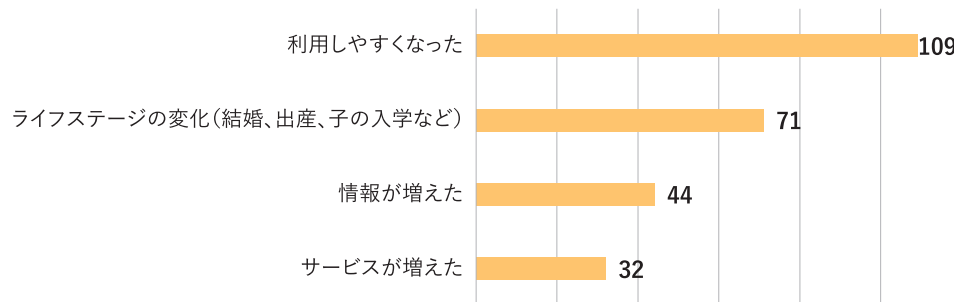
利用頻度(30・40歳代)



利用頻度(50・60歳代)

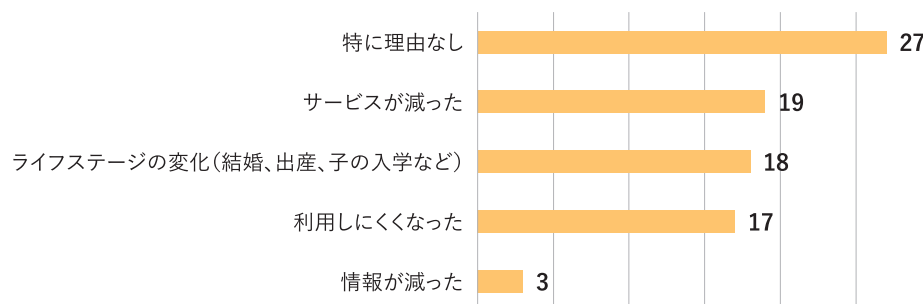


利用が増えた・やや増えた理由（複数回答）



サービスの利用頻度が増えた理由としては、「利用しやすくなった」が最も多く、次いで「ライフステージの変化（結婚・出産・子どもの入学など）」、「情報が増えた」が続いた。利便性の向上や情報発信の充実に加え、ライフステージに応じたサービス利用につながっていることがうかがえた。

利用が減った・やや減った理由（複数回答）

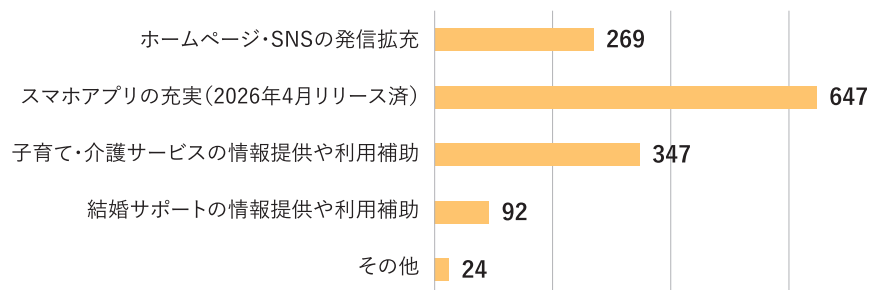


サービスの利用頻度が減った理由としては、「特に理由なし」が最も多く、次いで「サービスが減った」「ライフステージの変化」「利用しにくくなった」が続いた。利用頻度の減少には、サービス内容だけでなく、生活環境の変化など複数の要因が影響していることがうかがえた。

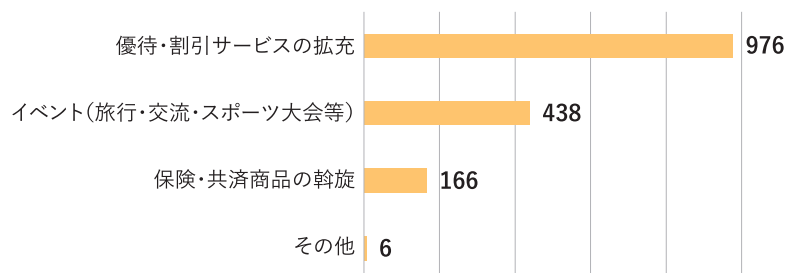
V.あわ～ず徳島の今後について

問10. 今後充実してほしいサービスについてお答えください。(複数回答可)

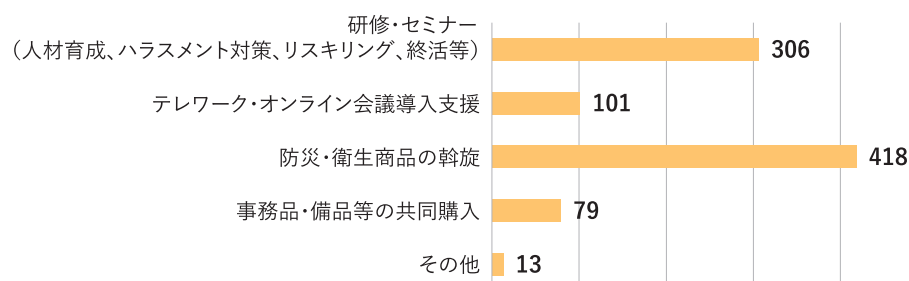
情報



生活サポート



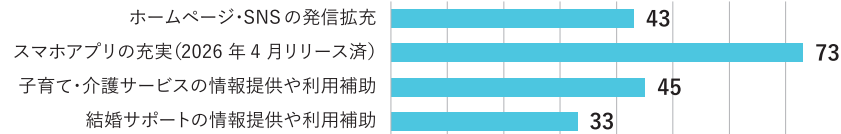
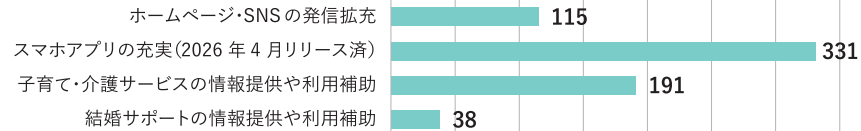
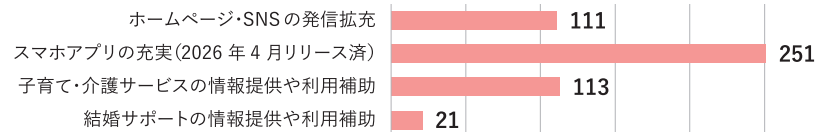
その他



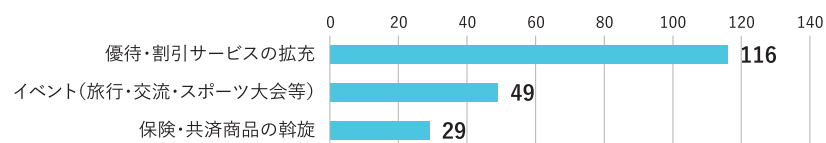
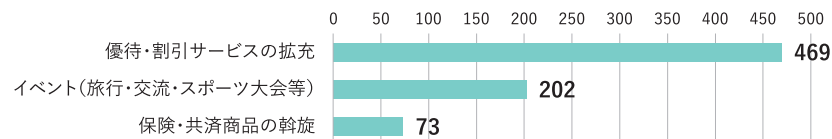
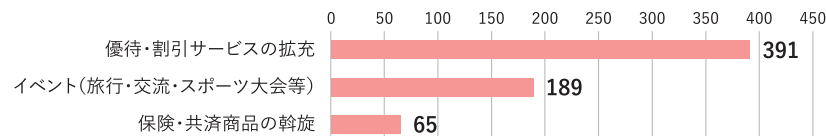
今後充実してほしいサービスとしては、情報分野では「スマホアプリの充実」、生活サポート分野では「優待・割引サービスの拡充」、その他分野では「防災・衛生商品の斡旋」へのニーズが高かった。利便性の向上に加え、生活を支えるサービスの充実が求められていることがうかがえた。

年代別

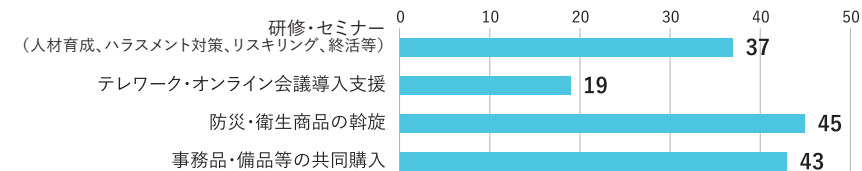
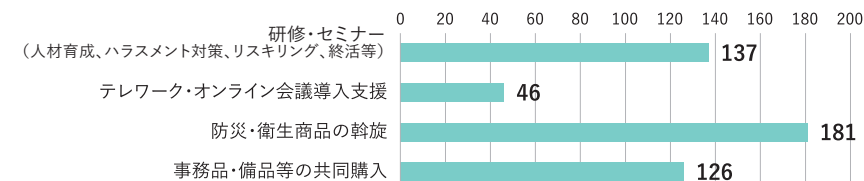
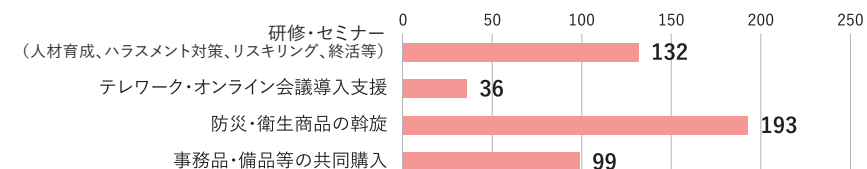
情報

10・20
歳代30・40
歳代50・60
歳代

生活サポート

10・20
歳代30・40
歳代50・60
歳代

その他

10・20
歳代30・40
歳代50・60
歳代

問11.「物価高騰の中で特に望む福利厚生」を自由にご入力ください。

AIなどスキルアップ
"〇公共交通機関の割引サービス(利用可能路線を増やしてほしい 〇家族サービス(食事や旅行など)への補助金"
"徳島市内の温浴施設の割引対象を増やしてほしい。・眉山海月の入浴 &ビュッフェセットプランの割引"
・インフレ手当　・食事代補助　・特別休暇　・住宅補助
・子育て支援　・外食の補助　・テーマパーク等の利用補助(USJなど)
"1、旅行先、内容の充実(同行の子ども料金設定等) 2、利用可能温泉の増加と料金見直し"
JAガソリンと組んでガソリン割引
JA産直市場割引チケット
QUOカード等商品券
あいさい広場などの、日常生活で使えるクーポンがよい
あいさい広場等で利用できる商品券の提供
アウトレット品などを販売して欲しい
あらゆるお店での買い物割引。
あわ～ずの提携先で使える商品券があるといい
あわ～ずで使える無料クーポン1000円くらい
いろんな補助金。
インフルエンザ予防接種の補助金を少しでも子供にもあればいい
インフレ一時金
インフレ手当、ガソリン代補助
エプロンもない私服での仕事だから衣服手当がほしい
おこめ券等生活補助
オフィスワーク関連商品(文具、PC周辺消耗品、ワイシャツなど)の共同 購入など
お誕生日に関するサービス(前後1ヶ月、トータル3ヶ月の間で使える割 引券とか)の新設
お昼ご飯を支援できる何かないかと考えています。
お米購入補助(類似回答2名)
お米等現物給付(類似回答3名)
お弁当代補助、ガソリン代補助
ガソリン割引(類似回答4名)
ガソリン割引、商品券等。(類似回答1名)
ガソリン代支給金額の増加(生活に直結する手当が他に思いつかない ため)
ガソリン代免除
ガソリン優待とか？
カフェテリアプランの増額(事務服購入代)
キャッシュレスアプリへのポイント加算
クーポンがほしい。
クーポンによる値引き、優待
"くーぼん丸。などの割引が使える店の増加安全な生産地で作られる食 料の入手先の案内"
サービスの拡大
スーパーで使える補助、クーポンがあると嬉しい(類似回答5名)
スーパーとかコンビニで使える割引とか特典とかがあれば嬉しいです
スーパーやドラッグストアで使える〇%オフ券などがあると助かります
スタンドなども割引がきくとありがたい。
とくとく券の割引適用の拡充。
とくとく券やくーぼん丸。の利用箇所の増加など、生活の中で利用でき る機会が増えると助かります。
とにかく安く
ドラッグストアの割引券など
ネット動画　無料受診サービス
バス旅行を充実させてほしい
プレゼントの内容を充実して、魅力あるものを期待します。
プレゼントを増やして欲しい
ミスの割引きがなくなり残念再開して欲しい
"もちろん!基本給の底上げ!"
よく分からない
ランチ代が節約できるようにお米券やコンビニで利用ができるクオカード が頂けると嬉しいです。
ランチ代の支給があったらいいな。

リフレッシュ休暇(類似回答1名)
リフレッシュ休暇、介護・看護休暇、誕生日休暇
リモートワーク
レクリエーション施設の利用補助
以前、産直で使える金券がものすごく嬉しかったです。またお願いします。
以前あったような、お買い物券が嬉しい
以前いただいたクオカードやJAの商品券の配布は助かった
"以前にあった、道の駅で利用できる金券。また、スーパー等で利用できる 金券。ガソリン代の金券(10ℓ、20ℓ分無料など)"
以前に頂いた産直市場で使える券がとてもありがたかったので、そうい う券がまたあれば良いと思います。それをきっかけにあいさい広場等 で買い物をするようになりました。
衣食住
医薬品以外の購入サポート(日持ちする食品や日用品等)
医療費及び燃料費の補助。
一泊旅行
飲食店の割引
飲食料品の補助券
何らかの補助
家計支援系のサービス(類似回答1名)
"家族、友達と行けるカラオケチケットがあったら嬉しいです。"
家族で参加できるコミュニケーションイベント
家賃補助(類似回答6名)
家賃補助、生活補助(類似回答2名)
家賃補助や住宅手当、昼食代補助
会員の年齢層や家族構成によりニーズが違いますので、こちらの問こ そアンケートを取られるべきと存じます
会員への給付金
会費を払ってよかったと思えるようなサービスを提供してほしい。
外回りの作業が多いので昼食代、若しくは食堂で弁当の支給(販売が できる)などのサービス
外食のクーポン券(大手のチェーン)
外食の補助
各種割引券の拡充
各種補助
各種利用の割引額の増加
格安旅行
割引が利用できる施設の拡充
割引サービスをもっと充実してほしい(類似回答13名)
割引になるのは減多に行かないところにも行く機会になるから楽しみ になっている
割引より補助金
割引券、優待券、ポイント補助
割引対象施設の拡充
給料up
近くのスーパー・ドラッグストアでの割引
金券やクオカードの配布
金銭的補助(食事など)
金銭面を補助してくれると嬉しいです。
慶弔金、補助金、見舞金等の増額
健康に関する内容でサービスが増えると嬉しい。
現金支給はありがたい。
現実的な商品券等の補助金
現状日帰りバスツアー3,000円があるが、宿泊有でお得に泊まれるツ アーがあれば・・・と思う。
娯楽施設などの割引券など
交通費の増額　健康増進にかかわる補助
交通費補助の増額(類似回答3名)
光熱費の補助
広く使える割引券等の充実。
購入商品の割引など
高速バスでは全然使えたことがないので、もっと暮らして使えるクー ポンが欲しいです。

高速バスの割引範囲追加(京都等)
高速代金の補助など
最近ホテル代が高騰しているので宿泊補助の金額が増えたら嬉しい
産直市で使える金券はとてもよかったです
産直店や道の駅などで使える割引サービス
使い勝手の良い商品券を検討してもらいたい
子どものインフルエンザ予防接種補助 12歳以下のため、2回接種する 必要があり、夫婦+子全員だと高くてなかなか打てません。
子育て関係の補助を充実させてほしい・家族手当など
子育て支援・子どもの病気の時の特別休暇
子育て支援や色んな施設の割引き制度
子育て支援金の支給
子供がいるので看護休暇制度が欲しい
子供の習い事に関係するもの
子供の遊戯場やキャンプ場や釣り場などレジャー施設の無料券とか キョウエイ等で使える金券
子供向けの何か
思いつきません
施設の利用の割引
施設優待
事務所での薬購入券など。
社食、ランチ補助
若い人の参加意欲をそそるような、今の時代にマッチした若い人主導 の福利厚生をしてください。
手当
住宅手当、家賃補助、特別休暇などの付与
住宅手当の支給(類似回答1名)
住宅手当や家賃補助
宿泊・交通関係の補助、慶弔補助
宿泊場所の割引
宿泊補助
宿泊補助の金額アップ
宿泊補助の増額や補助対象となる項目の増加。日帰り旅行の場所と日 程の増加。
商品券、お米券などの優待や割引サービス
商品券の充実
商品券の提供・割引販売。
商品券の配布など(類似回答1名)
商品券等の配布、生活の足しになることをお願いしたい。 掛金の一 部返金を願いたい。
賞味期限の近い食品の配布
色々な補助金
食事、日用品支給のようなものと助かる。
食事の割引券
"食事手当・宅配弁当補助 住宅手当・引越し補助 ガソリン代補助"
食事代補助(類似回答11名)
食事補助やガソリン代の補助など
食費がかさむので、それに関連した福利厚生が充実してくれるとありが たいです。
食費またはガソリンなどの燃料費にまつわるもの
食費補助、家賃補助
"食費免除"
食料品・生活必需品の販売店の特典の拡充
食料品の値段がもう少し下がれば嬉しい。
食料品の優待や割引(類似回答3名)
人間ドックの補助をもっとしてほしい
人間ドックは事業主が全額負担
生活に使える備蓄品等の配給
生活費の補助(類似回答3名)
生活費の補助や手当が充実してほしい。(類似回答3名)
生活費補助、食支援、家族手当のアップ
生活必需品の共同購入
生活必需品の優待販売とか？

生活用品、食品などが高騰している為、割引券や商品券があればあり がたいです。(類似回答1名)
生産者、消費者共にフードロスの手助けになるようなサポート
全体的にもう少し割引きして欲しい
大学生の息子が規制する際に高速バスの割引などがあればうれしい (愛媛-徳島間)
団体参加できるリフレッシュイベントを増やして欲しい
地域のスーパーなどで使えるクーポンや割引などがあると良い
抽選のプレゼントの当たる確率がたかい商品も欲しい。
昼食費補助(類似回答2名)
賃上げ(類似回答1名)
通勤にかかる費用(ガソリン代、定期代等)の補助が欲しい
通勤手当の拡充
道の駅等で使えるサービス券を発行してもらいたいです。
徳島産の米配布
特になし(類似回答31名)
特に物価が上昇した食品(今年であればお米等)に対するクーポン等 があればありがたい。
特別一時金(インフレ手当)
日帰り旅行、イベント等
日帰り旅行のサービスを受けたことがあります、今後旅行先や旅行 内容を更に充実してもらえると旅行に行きやすくなるので嬉しいです。
日用品に使える優待割引クーポン
燃料代補助
買い物サービス券、お誕生日休暇
病院受診に関する補助(大人)や、さらなる幅広い飲食店のクーポン。
病気になったときに使えるもの
普通に生活するなかで、必要なスーパー、ドラッグストアなどのサービ スがあればうれしい。
副業の紹介
"物価高騰に伴い何にでも使える商品券の定期配布。子育てや介護世 代だけでなく、中間層にも生活費補助となるような制度を考えてほし い。"
物価上昇の影響を受けやすい分野への補助や支援があると嬉しい。
物品の現物支給等
分からない
文房具の支給
保育に使う絵本2~3冊購入の補助などをしてほしい
保養所の利用補助
補助金の支給
補助金の種類が増えたらいいです(類似回答2名)
"補助金制度の充実 (例) ・人間ドック補助金額の増額:以前よりかかる費用が増えているため ・交通機関利用補助(日帰り含む) など"
補助金増額
補助金等制度
未成年の子どもがいる家庭に食費・生活物資費用の補助。
野菜やお米のお買い物サービス券などあれば有難い
優待・割引サービスの拡充(類似回答5名)
有休制度の充実
余暇活動の補助
様々なもの・サービス
様々な補助金制度
様々な面での補助が多くなれば良いと思います。
利用できる温泉施設を増やす。
利用へのアプローチがとにかく簡易であること。
利用施設の拡充
旅行、飲食など
旅行ではなく、帰省時の交通費(JR等)に使える割引券等
旅行やプレゼント企画を増やして欲しい
旅行や医療サービス等の割引
旅行支援
廉価商品の斡旋

問12.「あわ～ず徳島」に期待する”プラスワン”のサービスがあればご入力ください。
「くらしサポート&スキルアップ」、「補助金(予防接種、マラソン等)」、「慶弔共済」に加え…

「デジタル食事券(またはお米券・地産野菜セット)の配布」理由:物価高騰対策として、毎日のランチ代や食材費の足しになる支援があると、会費以上のメリットを実感しやすいため。
JRや市バス利用の割引(長期休み期間限定で可)
JRや飛行機の割引など
あまりお出かけをしない人にとっては恩恵が少ないので、余暇にだけではなく、生活(主に経済的な)に関する補助が欲しい
あわ～ず徳島会員になって得したという話をきくような、他にないサービス。
アンケートに答えたらプレゼント!などの企画が増えたら嬉しい
イベント 旅行など
インフルエンザ 注射高いのでもう少し補助金上げてほしい。
インフルエンザ予防接種、子育て支援
インフルやコロナ感染者にはお見舞い金がほしい
ウェアブルデバイス等の健康維持のための購入補助
ヴォルティスグッズをお得に購入し応援できればありがたいです。
お誕生日に関するサービス(前後1ヶ月、トータル3ヶ月の間で使える割引券とか)の新設
お弁当(昼)提携先の提供と食事補助
キャッシュレスアプリへのポイント連携
くらしサポート
"ご当地プレゼント"
さらに割引を実施する店が増えたら嬉しいです
シニア世代へのイベント、サービス
ジム等に安く通えるサービス
ジム費用の補助
スーパーなどで使える割引クーポン
スーパーなどの割引
スキルアップ(類似回答3名)
スキルアップ特にDXに関すること
スキルアップ補助と運動施設の利用補助を別にして、どちらも年に一度出ると嬉しい
スポーツジムが多くできているが、利用施設の拡大をして欲しい
スマホから懸賞に申し込むとき一回で複数の懸賞に申し込めるようにして欲しい
ディズニーなどのコーポレートチケット
とくとく券の割引サービスを増やしてほしい
とくとく券の利用施設の拡充
とくとく券やくーぼん丸利用可能店舗の拡充
どの世代にとっても利用しやすいサービスが充実すると良いです。(例えば、独身で若年層の人にとっては、補助金や慶弔共済を使用する機会が少ないと思うので、その分、別のサービスを拡充するなど)
バスツアーの充実
"バス旅行に参加したいけど、家族以外(友人とか)と利用できないのが残念。家族は、大きくなったら一緒には行ってくれない…。友人と一緒にいった方が楽しい…。第三者利用の時はもう少し高くても良いので、検討してほしい。"
バス旅行の申し込みをスマホで出来るようにしてください。
フィットネス関係の補助
プレゼント配布
ペットの何か補助やイベントがあれば良いと思う
まだまだ参加していない個人商店や小規模事業所を掘り起こして横のつながりを強化して魅力ある「あわ～ず徳島」にしてください。
マラソンなど1回のみ使用なので全体で上限から差し引いてもらいたい。マラソンや旅行複数回利用できるようにしてもらいたい。
マラソン補助金で、県外大会の補助金もあれば良いかな、県内の大会は減っています。
よく分からない
安価で利用できる保養所などがあればうれしい。
移住促進

医療機関でのインフルエンザ予防接種の金額が年々値上がっています。補助を2000円にしてもらえると助かります。もしくは1000円で家族何人までかいただけると嬉しいです。
育児関連サービスの充実(訪問看護幹旋等)
飲食代補助
運動施設・フィットネスクラブの利用補助や、退職前の年金など手続きに関するセミナーがあるといいと思います。
家賃補助
介護費用補助金等(オムツ代、ショートステイ、リハビリ代等)
会員が毎年何かは選択して支給されるようなもの
会員の誕生日や結婚記念日に何か寸志くれると嬉しい
会員個人で請求できて直接入金になるシステムにしてもらえた方が利用しやすいです
各県で使用できる温泉の割引サービス
各施設の割引、優待
"各種資格支援への補助(とくに受験料)。会社は合格しないと支援をしてくれない。可否に関わらず、1000円でもいいので補助してほしい。"
各種資格試験の補助(可否にかかわらず)
割引、補助金の増加
割引サービスの拡大
割引で了解出来るお店が増えること
割引対象店が幅広くなれば使うことも多くなると思います。
眼鏡補助
勤続年数に対する評価
具体的に思い浮かばないですが、種類が増えたり、内容が充実したものであれば、生活に合わせて必要なものを選び利用することができありがたいです。
慶弔共済(類似回答1名)
慶弔金、旅行支援金などを増やして欲しい
芸術、スポーツ鑑賞の補助
"健康イベント補助(マラソン、ジム、ウオーキング、関連用品お得情報や補助)や場所提供q"
健康に関しての情報の充実
健康維持のため、トレーニング施設等のお試しチケットなどあればいいなと思います。
健康経営に関する補助金(会社でスポーツ大会を開催した場合、参加者一人につき1000円の補助など)
健康祝い金はいかがでしょうか？
健診でカメラしたい時の補助
県内のバスや汽車のチケット
現在のサービスで十分ありがたいです。
現状でも満足度は高いので、特にない。
交通費
交流会
公的給付金、補助金の説明会と申請のお手伝い
高速バスの補助、助かっています。もう少しサポートされる金額が上がると嬉しいです。
高速道路割引券
高齢者サービス
高齢者も楽しめる企画(例えば、車いすで行ける絶景スポット・カフェで語ろう私の老後等)
今ある制度をさらに充実させてほしい(補助金の種類を増やす・慶弔の金額増やすなど)
災害時に使える何か。。
参加されてる他の企業様のスキルアップ対応、健康推進に関しての事例共有頂ければ参考になります
子どもが体調を崩した時や、入院しなければならぬとき(付き添い入院)でやむを得ず休まないとだめな時、看護補助金のようなものがあったら個人的に助かります。
子育て関連のサービス

子育て支援の拡充ともに、それに該当しない方のサービスも考えてほしい
子供向けの何か
子供用品のリサイクル
指定のガソスタでの割引
資格試験の合格祝い金など
資格試験の受験費用補助(会社の補助から外れる資格等)
資格取得の講習
資格補助
事業所対抗スポーツ大会など
事業所単位で会費ー(マイナス)補助金の金額に応じてどこでも使用できるクーポンをもらう 年1回
治療補助金(病院で保険診療した時に少し負担してもらえる制度)があれば嬉しい
社員旅行の補助
車のメンテナンスの補助
趣味を広げる割引ありの教室情報
"宿泊施設利用の補助を年1回から年2回まで対象にして欲しい。車検代の補助。映画鑑賞とくく券の使える施設の拡充。"
宿泊手当の施設をもう少し増やして欲しい
宿泊補助、年2回以上
宿泊補助だけでなく日帰り旅行にも補助があると嬉しいです。
初孫祝いとか
上に同じ
職場ランチ会補助
食事会
食事券プレゼントなど
食事補助 書籍費用補助 サブスク補助
食費・日用品支援
食料品の優待や割引
心理カウンセリングの紹介や補助、資格や検定の合格祝金など。
人間ドックの補助
人間ドックの補助の充実
正直、あまりサービス内容を知りません。これは利用したいと思えるサービスがほしい。
带状疱疹・
大塚国際美術館の割引 気軽に参加できる運動イベント
短期バイトマッチングとかどうでしょう？
誕生日に何かプレゼントがあればうれしい
誕生日に何かプレゼントがもらえる
誕生日特典
地震対策・・・情報共有など
定期検診が推奨される歯科・眼科などの通院促進のためのサービスが欲しいなと思います。
提携ジムの紹介や割引
徳島ヴォルティスだけでなく、徳島ガンバロウズのチケット優待やイベント等。
徳島ヴォルティス関連のサービス、ホームゲームチケットプレゼント、アウェイゲーム観戦ツアー等
特になし(類似回答42名)
独身者にはほぼ恩恵がない事の改善。
日帰りツアー等、イベントの日にちを増やして欲しい
日帰り旅行など、同居家族以外でも利用出来れば嬉しいです。
年に1回 家族サービス(食事や旅行)への補助金
年に1回クオカード配布
年に1度、出張サービス(マッサージ・ケータリングなど)。コロナ禍あけたが、忘年会などなくなり、人間関係が希薄になってきている。何種類かの中で、選択できる出張サービスがあればうれしい。

眉山海月の日帰りプランの復活を希望。
美容院のサービス(心身共の向上効果)
病院の補助金(インフル、コロナ判別)
病院受診の補助
病気補助金
不要になった物を譲り合う仕組み
分からない
保育代
歩いてポイント貯め、お店のクーポンがゲットできる。
補助金 予防接種など
補助金(マラソン)の対象が徳島県内のみなのが辛い
補助金(子育て、予防接種、健康診断、生活費補助)
補助金(予防接種)
補助金、慶弔共済の更なる充実
補助金・慶弔共済の増加
補助金・予防接種の種類、マラソンも全国で使える様にしてほしい。
補助金と慶弔共済 更に・・・
補助金の拡充(類似回答9名)
補助金の種類を増やしてほしい。(類似回答2名)
補助金の複数回利用及び金額のアップ
補助金額が大きくしてほしい。
補助金事業を増やす
補助金制度等
補助金内容の拡充
防災用品購入支援
毎日の仕事と家事で余裕がなく、生活するだけで一杯の状態。なかなか期待するプラスワンまで考える暇がない。クーポン丸もスマホに入れているが活用できてない。
問11と同様に、生活用品、食品の割引券、商品券などがあればありがたいです。
優待・割引サービスの拡充
予防接種の家族割りがあれば助かります
予防接種の拡大(全額)
予防接種の補助(類似回答5名)
予防接種はコロナやインフルエンザだと、医療機関で異なる価格のことがあるので補助金があっても良いと思う。
予防接種等、家族にも補助があると嬉しいです
予防接種補助金の増額(類似回答1名)
旅行の予約、スマホ化
旅行企画の充実
旅行費用(飛行機の利用やパスポートの取得)などで補助金がでると嬉しい
旅行補助金
領収書の期限を3カ月でなく、年度内は有効にしてほしい



総括

本調査では、303事業所、従業員1,168名から回答を得ることができ、福利厚生制度の現状やサービスに対する評価、今後期待される取組など、多くの貴重な意見が寄せられた。

企業調査では、福利厚生は従業員の健康維持や働きやすさ、スキルアップなどを通じた「従業員の定着」「人材の確保」「仕事への意欲向上」を目的として重視されていることが確認された。また、あわ〜ず徳島のサービスについては、「満足」「ほぼ満足」と回答した割合が大半を占め、高い満足度が示された。今後は、企業への信頼や愛着の向上、企業イメージの向上など、福利厚生に期待される役割がさらに広がっていくものと思われる。

一方、従業員調査では、あわ〜ず徳島が提供する各種サービスに対して全体的に高い満足度が示されるとともに、優待・割引サービスの充実やスマホアプリの機能向上、健康づくりや子育て・介護支援など、日常生活を支えるサービスへの期待が高いことが明らかとなった。

また、入会事業所は従業員30人以下の事業所が約7割を占め、入会から6年以上経過した事業所が約75%となっている。入会のきっかけとしては、加入促進員による案内や知人からの紹介が多く、第3位には嬉しいことに従業員からの要望が挙げられており、人と人とのつながりが加入促進において重要な役割を果たしていることが改めて確認された。

一方で、サービス利用が増えた理由として「利用しやすくなった」との回答が多く、スマホアプリへの期待も75.2%と高いことから、サービスそのものの充実に加え、情報発信や利便性の向上が会員利用の促進につながるものと思われる。今後は、「人による丁寧な働きかけ」という強みを大切にしながら、ライフスタイルの変化に対応したDXの推進による情報提供や申込手続きの効率化、サービス利用の利便性向上を図り、限られた人員や財源の中でも持続可能な事業運営につなげていくことの重要性が改めて確認された。

さらに、外国人労働者を雇用している事業所は14.5%と現時点では多くないものの、日本語研修や生活支援、通訳・翻訳支援などへのニーズが高く、今後の人手不足を見据えた支援の必要性も示された。社会や企業を取り巻く環境が大きく変化する中、多様な働き方や新たなニーズに対応したサービスの充実も、今後の重要な課題である。

現在、中小企業を取り巻く経営環境は、人手不足や人件費・燃料費等の高騰などにより厳しさを増している。そのような状況だからこそ、福利厚生は従業員の採用・定着を支えるだけでなく、働く人の安心と働きがいを支える役割が一層求められ、その重要性はますます高まるものと考えられる。

本調査で得られた結果は、会員及び事業所のニーズを共有するための貴重な資料である。今後は、人と人とのつながりというあわ〜ず徳島の強みを活かしながら、より多くの県内事業所と勤労者への周知・利用促進を図るとともに、DXによる利便性の向上、ニーズの高いサービスの充実、多様化する働き方や外国人労働者への支援など、時代の変化に柔軟に対応した事業を推進していくことが求められる。

「あわ〜ず徳島の会員で良かった」「あわ〜ず徳島があったから安心して働くことができた」と実感していただけるよう、地域の中小企業とそこで働くすべての人々に寄り添い、魅力ある福利厚生サービスの提供と持続可能な事業運営に取り組んでいきたい。

最後に、本調査にご協力いただいた事業所並びに従業員の皆様に改めて感謝申し上げるとともに、本報告書が行政、経営団体、労働団体、そして事業主・従業員の皆様に広く活用され、今後の勤労者福祉の充実・向上に役立てば幸いである。